

平成30年度 鴻巣の教育



芝生の校庭(埼玉県みどりいっぱい園庭・校庭促進事業補助金) 鴻巣北小学校

鴻巣市教育委員会



鴻巣市「のすっ子宣言」



わたし 私たちは、(の)びのびとした心^{こころ}をもち、

(す)こやかな体^{からだ}をつくり、

(つ)まずいてもくじけない

のすっ(子)^こをめざし、宣言^{せんげん}します。

一 自分^{じぶん}から笑顔^{えがお}であいさつします。

二 お互^{たが}いを認め^{みと}、助け合^{たす あ}います。

三 健康^{けんこう}な心^{こころ}と体^{からだ}をつくれます。

四 学校^{がっこう}もまちもきれいにします。

五 鴻巣^{こうのす}の文化^{ぶんか}を「守^{まも}り・伝^{つた}え・広^{ひろ}め」ます。

六 自分^{じぶん}から学^{まな}び、夢^{ゆめ}を咲^さかせます。

目 次

あ い さ つ.....	2
【教育行政】	
教育行政の基本方針・教育委員会委員	7
歴代教育委員長・歴代教育長・教育長職務代理者・市議会文教福祉常任委員会	8
教育委員会事務局組織図	8
教育予算.....	9
教育総務課	
平成 30 年度主要事業	10
【学校教育】	
学務課	
平成 30 年度主要事業	15
児童生徒数の推移・教職員の年齢別構成・教職員の男女別構成.....	16
学校別 児童・生徒・学級・教職員数	17
学校支援課	
指導の重点.....	19
学校給食担当	20
教育支援センター	22
小・中学校紹介	23
【生涯学習】	
生涯学習課	
平成 30 年度主要事業	39
公民館一覧.....	44
指定文化財種別数・国・県・市指定文化財一覧	45
鴻巣市埋蔵文化財包蔵地一覧	47
生涯学習関係各種委員	50
【教育施設一覧】	51



あ い さ つ

鴻巣市長 原 口 和 久

本市では、平成２９年４月に、今後の１０年間を計画期間とする「第６次鴻巣市総合振興計画」をスタートさせました。この計画に基づき、将来都市像である「花かおり 緑あふれ 人輝くまち こうのす」の実現にむけ、特色ある各種事業を推進することにより、これまでに経験したことのない少子高齢化や人口減少社会への適応に取り組んでいます。

このような中、本市の人口動態は、平成２７年以降、転入者が転出者を上回る転入超過となっており、また一方、出生数は平成２６年以降、７００人台で推移しておりましたが、平成２９年は８３２人となり、４年振りに８００人台を回復しました。これは、これまでの子育て支援をはじめとする幅広い施策の成果であると実感しています。

今年度におきましても、平成３２年度からの小学校英語教科化を見据え、全国に先駆けて、ＡＬＴを増員して小学校における英語授業の充実を図るほか、地域住民の皆さんも学校運営に参加していただく「コミュニティスクール推進事業」や、新たな中学校給食センターの整備に着手するなど、さらなる教育環境の整備・充実に取り組んでまいります。

今後も、市民の皆さんとの協働により、教育環境や子育て環境の向上を図りながら、鴻巣に住んで良かった、いつまでも住み続けたいと思っていただけるまちづくりに全力で取り組んでまいりますので、なお一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。



あ い さ つ

教 育 長 武 藤 宣 夫

本市教育行政の推進にあたりましては、日頃よりご理解、ご支援を賜り、深く感謝申し上げます。本市では平成27年度から、「潤いと光ある鴻巣教育」を基本理念とする、第2期鴻巣市教育振興基本計画をスタートさせ、「縦の接続」と「横の連携」を重視した「つながりのある教育施策」を引き続き展開しています。具体的には「特色ある学校づくり」等の推進を通して、知・徳・体の調和のとれた児童生徒の育成に学校教育の主眼を置いてまいります。今年度は、小学校での英語活動・英語及び中学校での外国語の学習を通じて、英語に対する興味・関心を高めるとともに、グローバルな視点で「心豊かにたくましく生き抜く力」を培う国際理解教育の推進を図ることを目的に、市内の小・中学校に外国語指導助手を小学校担当12名、中学校担当4名配置します。また、平成32年度からの新学習指導要領全面实施を見据え、中学校区ごとに小学校授業研究会を実施します。さらに、コミュニティースクールの設置を推進し、教育委員会及び校長の権限の下、保護者及び地域の住民の学校経営の参画や連携強化により、学校運営の改善や児童生徒の健全育成に図ってまいります。

生涯学習においては、子どもから高齢者まで、生涯にわたり自ら進んで学習できる機会の提供や学習情報の拡充、市民が主体となった生涯学習活動の推進とともに、市民一人一人が生き生きと生活できる地域社会の実現に向けて取り組んでまいります。また、全国的に少子高齢化が進行する中で、本市の児童生徒数も年々減少しております。児童生徒に対する教育効果は一定規模の集団の中で学ぶ事により得られるものであることから、小・中学校の適正規模及び適正配置について、引き続き検討を行います。

今後も「つながりのある教育施策の展開」により更なる具現化を図ってまいります。本誌はその基本的な施策を示したものであり、広くご活用されますことをお願い申し上げます。

教育行政

鴻巣市教育行政の基本方針

～ 潤いと光ある鴻巣教育を目指して ～

基本方針

- 1 生きる力をはぐくむ学校教育の充実
- 2 人生を豊かにする生涯学習の充実とスポーツの振興
- 3 市民文化の創造と交流の促進
- 4 人権教育の推進
- 5 安全・安心で機能的な教育環境の整備

施策の基本方針

「縦の接続」と「横の連携」を重視した
つながりのある教育施策の展開

鴻巣市教育委員会委員

() 内は委員就任年月日



教育長職務代理者
石 原 完

(H22.4.1)

任期 H28.10.1～H32.9.30



委 員
河 野 英 智

(H14.10.8)

任期 H26.10.8～H30.10.7



委 員
丸 山 ま ゆ み

(H27.10.9)

任期 H27.10.9～H31.10.8



委 員
中 山 裕 子

(H30.4.1)

任期 H30.4.1～H34.3.31

歴代教育委員長

氏 名	就任年月日
松 谷 眞 道	S29. 9. 30
柳 沢 睦 夫	S30. 5. 18
手 島 一	S47. 10. 1
栗 原 久	S49. 4. 8
岡 崎 栄 重	S63. 10. 1
長 島 一 也	H 6. 4. 8
竹 澤 璋 浩	H 8. 10. 7
宮 城 絢 子	H13. 6. 28
小 寺 秀 仁	H18. 4. 1
石 原 完	H22. 4. 1

歴代教育長

氏 名	就任年月日
谷 川 半 次	S29. 9. 30
堀 江 弘 之	S30. 5. 18
浅 野 光 良	S32. 2. 1
中 島 春 義	S39. 10. 1
蓮 見 睦 雄	S55. 10. 17
五十嵐 典夫	S63. 10. 17
中 根 恒 義	H 4. 10. 17
塚 越 弘 之	H 9. 4. 1
鈴 木 賢 一	H15. 4. 2
川 上 彰	H20. 10. 17
武 藤 宣 夫	H24. 10. 17

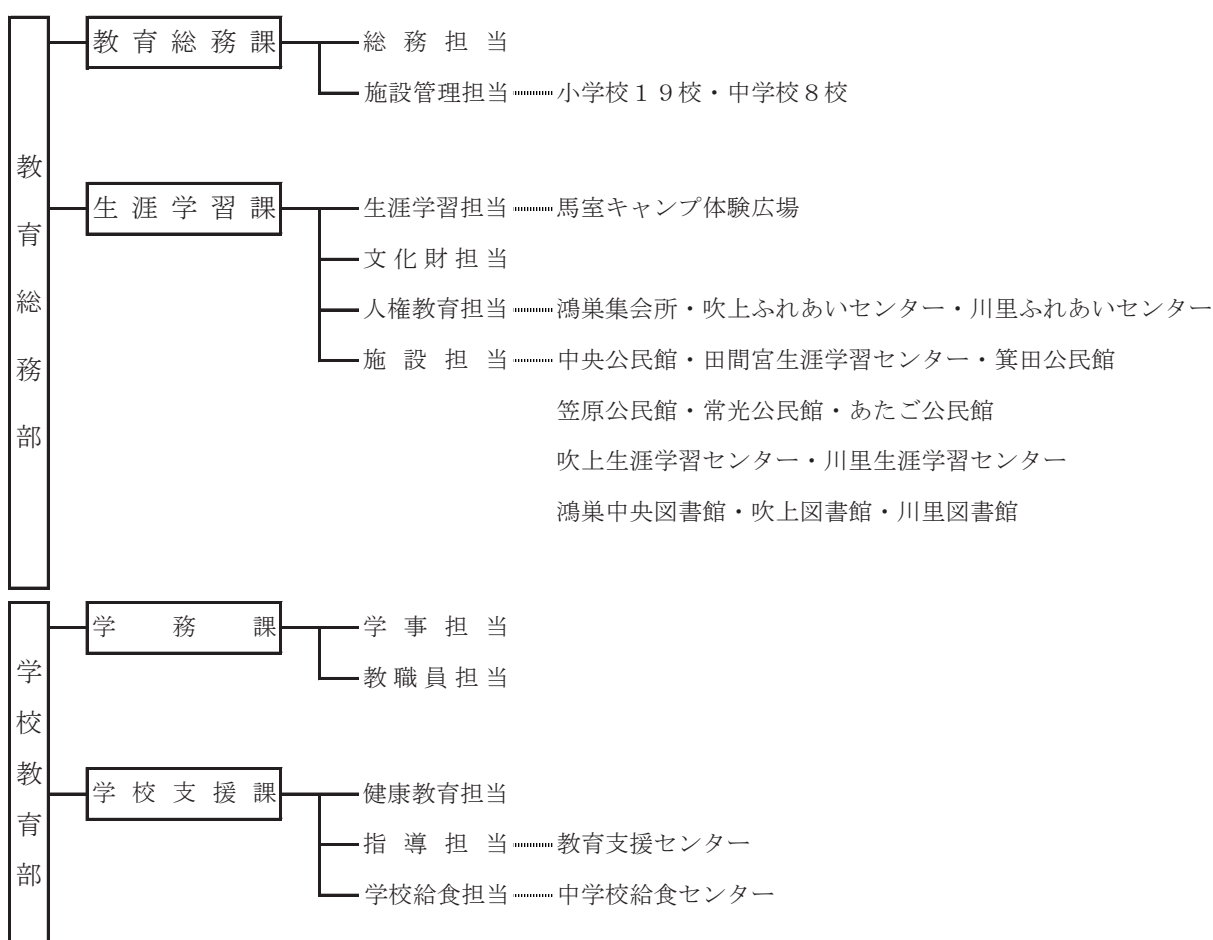
市議会文教福祉常任委員会

氏 名
◎ 田 中 克 美
○ 芝 寄 和 好
加 藤 久 子
金澤 孝太郎
川 崎 葉 子
諏訪 三津枝
市ノ川 徳宏
◎委員長 ○副委員長 (敬称略)

教育長職務代理者

氏 名	就任年月日
石 原 完	H27. 4. 1

教育委員会事務局組織図



教 育 予 算

1 平成30年度一般会計歳出予算（当初予算）

（単位：千円）

	款	30年度予算額	構成比(%)	29年度予算額	構成比(%)
1	議 会 費	303,857	0.8	310,065	0.9
2	総 務 費	3,728,374	10.1	3,715,554	10.6
3	民 生 費	14,057,713	38.1	13,338,998	37.9
4	衛 生 費	2,647,029	7.2	2,665,015	7.6
5	労 働 費	87,540	0.2	76,794	0.2
6	農 林 水 産 業 費	405,384	1.1	364,656	1.0
7	商 工 費	362,261	1.0	373,895	1.1
8	土 木 費	4,871,111	13.2	4,390,515	12.5
9	消 防 費	1,727,534	4.7	1,811,979	5.2
10	教 育 費	3,906,513	10.6	3,497,276	9.9
11	災 害 復 旧 費	5	0.0	5	0.0
12	公 債 費	4,772,514	12.9	4,566,123	13.0
13	予 備 費	30,165	0.1	39,125	0.1
歳 出 合 計		36,900,000	100.0	35,150,000	100.0

2 平成30年度教育費予算内訳

（単位：千円）

	項 目	30年度予算額	構成比(%)	29年度予算額	構成比(%)
1	教育総務費	767,728	19.7	774,700	22.2
	1 教育委員会費	2,652		3,198	
	2 事務局費	341,115		367,415	
	3 教育指導費	251,900		221,572	
	4 幼稚園費	172,061		182,515	
2	小学校費	1,083,502	27.7	967,211	27.7
	1 学校管理費	631,238		529,722	
	2 学校給食費	378,923		372,446	
	3 教育振興費	73,341		65,043	
	4 学校建設費	0		0	
3	中学校費	704,089	18.0	795,121	22.7
	1 学校管理費	220,347		373,301	
	2 学校給食費	431,768		372,114	
	3 教育振興費	51,974		49,706	
4	社会教育費	960,952	24.6	582,760	16.6
	1 社会教育総務費	354,969		75,927	
	2 公民館費	313,760		207,657	
	3 図書館費	262,693		270,399	
	4 集会所費	29,530		28,777	
5	保健体育費	390,242	10.0	377,484	10.8
	1 社会体育総務費	105,275		104,168	
	2 学校保健費	92,955		93,069	
	3 体育施設費	192,012		180,247	
歳 出 合 計		3,906,513	100.0	3,497,276	100.0

◆ 教 育 総 務 課 ◆

教育機関等の組織・機構などの改革や教育内容の整備・充実、教職員の各種研修の実施、施設の充実などに積極的に対応し、教育環境を整えていく。

また、生涯学習活動、地域活動の拠点となる生涯学習施設を整備し、地域の均衡ある発展と一体性の確立を推進する。

平成 30 年度主要事業

1 小・中学校施設改修事業

施設の不良箇所の改修や老朽化の進んだ校舎・屋内運動場の大規模改造を実施し、より良好な教育環境の整備を図る。

小学校	・ 箕田小学校②棟屋上防水等改修工事設計業務委託 ・ 馬室小学校③棟屋上防水等改修工事 ・ 下忍小学校⑩棟屋上防水等改修工事 ・ 松原小学校①棟トイレ改修工事 ・ 箕田小学校⑰棟トイレ改修工事（予定） ・ 赤見台第一小学校⑥棟トイレ改修工事設計業務委託
中学校	・ 赤見台中学校①⑧⑨棟屋上防水等改修工事設計業務委託

2 小・中学校施設維持管理事業

施設・設備の修繕、保守点検、清掃等を実施し、快適な教育環境を維持する。さらに、児童・生徒の健康と安全な学習環境を守る観点から、普通教室と図書室、音楽室でエアコンの運転を行う。体育館内の非構造部材（照明等）の改修を行う。老朽化した遊具の撤去、改修を行う。

3 みどりの校庭推進事業

校庭を芝生化し、子どもたちが芝生の上で過ごすことで、芝生の上で遊んだり駆け回ったり本来の活発さを取り戻すとともに、緑化推進・温暖化対策・周辺地域への環境対策等、より良好な教育環境の整備を図る。

☆平成 30 年度実施校：鴻巣南小学校

4 小・中学校 I C T 推進事業

学校現場における教育の情報化及びそれに伴うパソコン等の情報機器の整備を推進・活用することで、子どもたちの情報を収集する能力、情報を処理・編集する能力などさまざまな能力を高めるほか、授業において教材ソフトなどを活用し、わかりやすい授業の推進に努める。

5 小・中学校図書備品購入事業

総合的な学習等、教育課程の展開に寄与するとともに、児童生徒の健全な教養を育成するため、学校図書備品の整備を進める。

6 小・中学校教材備品購入事業

小・中学校の教材備品を計画的に購入し、基礎的・基本的な内容の確実な定着を図り、自ら学び自ら考える力を育み、個性を生かす教育の充実に資する。

7 吹上北側生涯学習施設建設事業

北新宿第二土地区画整理事業地内に生涯学習機能・児童館機能を有した複合施設を建設し、生涯学習及び地域活動の拠点をつくり、住民サービスの向上を目指す。

平成30年度は実施設計の修正設計を完了し、環境事前調査を行い、建設工事に着手する。

- ・吹上北側生涯学習施設建設実施設計修正業務委託
- ・吹上北側生涯学習施設建設工事に伴う環境事前調査業務委託
- ・吹上北側生涯学習施設建設工事

学校教育

学 務 課

「潤いと光ある鴻巣教育」の基本方針のもと「生きる力をはぐくむ学校教育の充実」を責務とし、「開かれた学校づくり」や各学校での「個に応じたきめ細やかな指導」の充実を図る事業を推進する。

各小・中学校で「個に応じたきめ細やかな指導」を行うために、いきいき先生をはじめとした市費臨時職員等を配置する事業を充実させ、効果的な支援を行っていく。また、全児童生徒が安心して学業に専念できるよう、経済的な援助を図る事業にも取り組む。

平成 30 年度主要事業

1 生徒指導員・少人数指導員等配置事業

58 人のいきいき先生を各小・中学校に配置し、個に応じたきめ細やかな指導を行う。

2 日本語指導支援員配置事業

帰国児童生徒や外国人児童生徒等の日本語指導を必要とする児童生徒に対し、学習指導補助や生徒指導支援等を行い、確かな学力の向上を図る。

3 さわやか相談員活用事業

全中学校 8 校にさわやか相談員を配置し、管理職、学級担任等とともに相談活動を行い、いじめや不登校等の解消に努める。

4 学力定着支援事業

児童生徒に対して道徳等の副読本を給与するとともに、教師には教師用教科書、指導書を配付して、学習指導要領に示された内容を確実に定着させる。

5 入学準備金及び奨学資金貸付事業

高等学校、大学又は専修学校に入学を希望する者の保護者で、入学準備金の調達が困難な方に貸付を行う。また、経済的な理由で修学が困難な方に対して、奨学金を貸与する。

6 児童就学援助事業／生徒就学援助事業

経済的な理由により就学困難な児童生徒の保護者に対し、学用品費や給食費等を支給し、就学の援助を行う。

7 コミュニティ・スクール推進事業

コミュニティ・スクール（学校運営協議会）の設置を推進する。教育委員会及び校長の権限のもと、保護者及び地域住民の学校運営の参画や連携強化により、地域総がかりで子どもたちを育てる体制を整備していく。

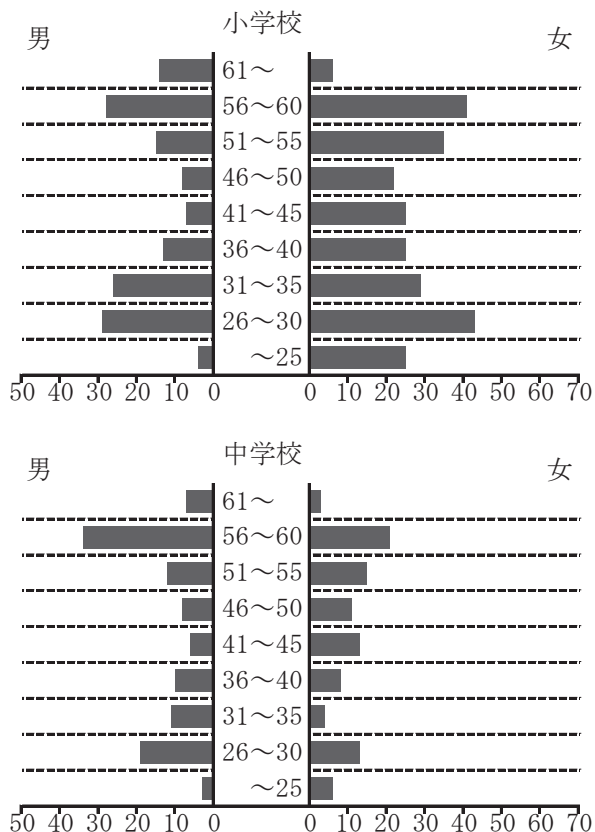
児童生徒数の推移 ・ 教職員の年齢別構成 ・ 教職員の男女別構成

1 児童生徒数の推移

各年5月1日現在

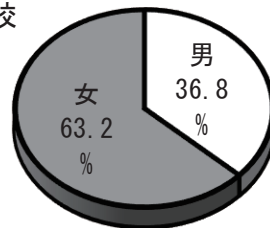
年 度 学校名	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
鴻巣東小	331	311	304	296	283	286	278	279	283	284
鴻巣南小	513	529	542	530	526	525	495	478	466	453
馬室小	279	261	262	244	246	251	258	262	269	276
田間宮小	610	641	637	622	644	638	625	610	604	609
箕田小	345	352	340	320	334	314	316	309	301	319
笠原小	131	118	111	107	102	99	98	95	87	81
常光小	149	150	154	170	167	171	185	182	178	160
鴻巣北小	500	484	461	456	453	443	422	414	392	383
松原小	440	430	405	389	376	357	356	352	366	369
赤見台第一小	363	358	355	354	360	351	331	335	318	325
赤見台第二小	303	277	284	291	293	307	298	315	331	329
鴻巣中央小	537	498	467	465	436	431	395	378	389	375
吹上小	620	619	599	558	547	560	565	569	569	577
小谷小	155	149	152	153	151	148	138	136	122	112
下忍小	467	446	447	434	426	420	457	464	483	489
大芦小	199	181	179	177	171	150	148	143	139	136
屈巢小	158	164	171	173	173	195	208	204	212	210
共和小	89	91	93	104	104	115	114	107	103	84
広田小	191	194	203	210	215	216	216	228	223	237
小 計	6,380	6,253	6,166	6,053	6,007	5,977	5,903	5,860	5,835	5,808
鴻巣中	709	703	689	675	662	630	637	591	600	585
鴻巣北中	441	436	429	421	379	337	335	332	330	304
鴻巣西中	471	455	422	446	443	438	437	483	475	467
鴻巣南中	307	305	297	289	294	306	296	272	242	243
赤見台中	527	490	514	468	436	429	421	421	429	422
吹上中	384	372	362	370	361	371	371	355	329	304
吹上北中	417	389	368	364	362	371	322	306	299	319
川里中	241	230	214	195	215	223	231	229	237	248
小 計	3,497	3,380	3,295	3,228	3,152	3,105	3,050	2,989	2,941	2,892
合 計	9,877	9,633	9,461	9,281	9,159	9,082	8,953	8,849	8,776	8,700

2 教職員の年齢別構成



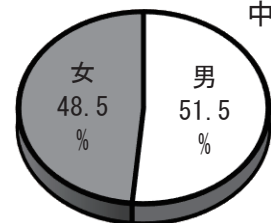
3 教職員の男女別構成

小学校

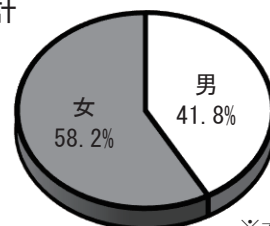


中学校

男 106人
女 100人



合 計



※本務者のみ。(休職者等を含む。)

学校別 児童・生徒・学級・教職員数

学校名	教員数										職員数										備考	市費臨時職員
	本務者（休職者等を含む）										兼務者											
	校長	教頭	主幹	教諭	助諭	養教	養助	栄教	講師	計	基壇外	加配	欠員補充	教諭	講師	事務	栄養					
1 鴻巣東小	男	1	1	6						8	教科充実	1	教諭	1		1		2				
	女			13		1				14	通級指導	1					1					
	計	1	1	19		1				22						1						
2 鴻巣南小	男	1	1	6						8	教科充実	1	教諭	1				1				
	女			1	14	1				16	1 通級指導	1				1						
	計	1	1	1	20	1				24	英語	1				1						
3 馬室小	男	1	1	5						7	教科充実	1	教諭	3				2				
	女		1	9		1				11					1		1					
	計	1	1	1	14	1				18					2	1						
4 田間宮小	男	1	1	1	9					12	教科充実	2	教諭	3				1				
	女			17		1		1		19	日本語 初任研	1			1		3					
	計	1	1	1	26	1		1		31	マネ強化	1			1		1					
5 箕田小	男		1	1	5				1	8	教科充実	1	教諭	1				1				
	女	1			10	1				12					2		3					
	計	1	1	1	15	1			1	20					3		1					
6 笠原小	男	1	1	1	3					6	教科充実	1						1				
	女			6		1				7							1					
	計	1	1	1	9	1				13												
7 常光小	男		1		4					5	教科充実	1	教諭	1				1				
	女	1		6		1				8												
	計	1	1	1	10	1				13												
8 鴻巣北小	男		1	6						7	教科充実	1	教諭	2								
	女	1		1	11	1				14	学習支援	1										
	計	1	1	1	17	1				21												
9 松原小	男	1	1	1	7					10	教科充実	1	助教諭	1				2				
	女			11		1				13	初任研	1					1					
	計	1	1	1	18	1				23					1							
10 赤見台第一小	男	1	1		5					7	教科充実	1	教諭	1				3				
	女			15	1	1		1		18	日本語	1					4					
	計	1	1	1	20	1	1	1		25					1		1					
11 赤見台第二小	男	1	1		4					6	教科充実	1						2				
	女			13		1				14	通級指導	1					1					
	計	1	1	1	17	1				20												
12 鴻巣中央小	男	1	1		5					7	教科充実	1	教諭	1				3				
	女			15	1	1		1		17	初任研	1					1					
	計	1	1	1	20	1		1		24	英語	1				1						
13 吹上小	男		1	1	9					11	教科充実 児童生徒 見直し使	1	教諭	2				3				
	女	1		22		1		1		25	通級指導 初任研	2					2					
	計	1	1	1	31	1	1	1		36	英語	1					1					
14 小谷小	男	1	1		3					5	教科充実	1						1				
	女			6		1				7							1					
	計	1	1	1	9	1				12												
15 下忍小	男	1	1		7					9	教科充実	1	教諭	3				2				
	女			15	1	1				16							1					
	計	1	1	1	22	1	1			25					1		1					
16 大芦小	男		1		3					4	教科充実	1	教諭	1				1				
	女			6		1				8							1					
	計	1	1	1	9	1				12												
17 屈巢小	男	1	1		4					6	教科充実	1						1				
	女			5		1				6							1					
	計	1	1	1	9	1				12							1					
18 共和小	男	1	1		4					6	教科充実	1						1				
	女			4		1				5							1					
	計	1	1	1	8	1				11												
19 広田小	男	1	1		5					6	教科充実	1	教諭	1				1				
	女		1	7		1		1		10						1	3					
	計	1	1	1	12	1	1	1		16						1	1					
小学校 計	男	14	17	6	100				1	138				11		9		5				
	女	5	2	2	205	2	19	5		240	1	34	23	5		1	10	2				
	計	19	19	8	305	2	19	5	1	378				16		1	19	2				
1 鴻巣中	男	1	1	1	18					21	教科充実	2	教諭	2				1				
	女			12		2				14	通級 養護	1	養教	1				3				
	計	1	1	1	30	2				35	マネ強化	1						1				
2 鴻巣北中	男	1	1	1	7					10	教科充実	1	教諭	1				3				
	女			8		1				9								1				
	計	1	1	1	15	1				19								1				
3 鴻巣西中	男	1	1	1	12					14	教科充実	1						2				
	女			12		1		1		14	学習支援	1						1				
	計	1	1	1	24	1		1		28								1				
4 鴻巣南中	男	1	1		9					11	教科充実	2						2				
	女			9		1				10			教諭	3				1				
	計	1	1	1	18	1	1			21	1							1				
5 赤見台中	男	1		12						13	教科充実	2						2				
	女		1	12		1				14	生徒指導	1	教諭	2				1				
	計	1	1	1	24	1				27	通級指導	1						1				
6 吹上中	男	1		1	11					13	教科充実	1						2				
	女		1		9	1				11	学習支援	1	教諭	1				1				
	計	1	1	1	20	1	1			24								1				
7 吹上北中	男	1	1		7					9	教科充実	1	教諭	1				2				
	女			1	10	1				12	学プロ	1						1				
	計	1	1	1	17	1				21								3				
8 川里中	男		1		9					11	教科充実	1	教諭	2				2				
	女			10		1				11			教諭	1				1				
	計	1	1	1	19	1	1			22								3				
中学校 計	男	8	6	3	85					102				2		2		6				
	女		2	1	82		9	1		95	1	18	14			4		1				
	計	8	8	4	167		9	1		197				2		6	8	1				
小・中 合計	男	22	23	9	185				1	240				13		2		5				
	女	5	4	3	287	2	28	6		335	2	52	37	5		5		1				
	計	27	27	12	472	2	28	6	1	575				18		7	27	3				



学 校 支 援 課



子どもたちが、豊かな心と創造性をもち「生きる力」を身に付けることを目指し、「確かな学力」「心の教育」「健康・体力向上」等、学習指導・生徒指導の積極的な支援を行い、学校教育を充実し、調和のとれた児童生徒の育成に努める。さらに、学校の教育力向上を目指し、的確な指導力、実践力を一層深める研究推進活動等を効果的に実施する。

指 導 の 重 点

1 学 校 経 営

- (1) 学校教育目標の実現を目指す学校経営
- (2) 検証改善サイクルに基づく創意工夫ある教育課程の編成・実施
- (3) 管理職の指導力の発揮と全教職員の協働体制の確立
- (4) 研修の充実と指導力の向上
- (5) 異校種の学校、家庭・地域社会等との積極的な連携

2 学 年 ・ 学 級 経 営

- (1) 学校の教育目標の達成を図る学年・学級経営
- (2) 児童生徒の自主的・実践的な態度の育成を目指す学級経営

3 学 習 指 導

- (1) 確かな学力につながる学習指導や言語活動の充実
- (2) 学習意欲の向上と学習習慣の確立
- (3) 指導に生きる評価
ー学習指導に関する検証改善サイクルの確立ー
- (4) 言語環境の整備と学校図書館及び情報機器（ICT）の活用

4 生 徒 指 導

- (1) 生きがいのある学校生活の実現
- (2) 校内生徒指導体制の充実と生徒指導の力量の向上
- (3) 地域ぐるみの生徒指導の推進

5 進路指導・キャリア教育

- (1) 児童生徒理解に基づく進路指導・キャリア教育の推進
- (2) 全教育活動を通じた系統的、組織的な進路指導・キャリア教育の推進
- (3) 進路指導・キャリア教育に関する啓発的経験の充実
- (4) 小・中・高等学校及び特別支援学校の連携及び
家庭や地域社会、関係機関との連携の強化

6 道 徳 教 育

- (1) 全体計画と年間指導計画の活用と改善
- (2) 道徳的实践を促す指導
- (3) 教育活動全体を通じて行う道徳教育
- (4) 家庭や地域社会との連携

7 特 別 活 動

- (1) 全体計画や各活動・学校行事の年間指導計画の活用と改善
- (2) 望ましい集団活動の推進による、望ましい集団の育成
- (3) 児童生徒の自信を深め、活動意欲を高める指導と評価の工夫

8 総合的な学習の時間

- (1) 特色ある教育活動を展開するための全体計画、年間指導計画及び評価計画の作成・改善
- (2) 学校の創意工夫を生かした学習活動の展開
- (3) 総合的な学習の時間を推進するための体制づくり

9 学 校 教 育 相 談

- (1) 児童生徒の自己実現への支援
- (2) 学校教育相談体制の充実と相談活動の活性化

10 体 育

- (1) 児童生徒が主体的に運動する授業の実践
- (2) 体育的活動の充実
- (3) 体育活動時における安全教育と安全管理の充実
- (4) 指導の評価と改善及び指導力の向上

11 健 康 教 育

- (1) 学校保健
- (2) 学校安全
- (3) 学校における食育

12 人 権 教 育

- (1) 一人一人を大切にする教育の徹底と人権感覚の育成
- (2) 全体計画・年間指導計画の改善・充実と着実な実践
- (3) 家庭・地域社会との連携

13 特 別 支 援 教 育

- (1) 一人一人の教育的ニーズに応じた適切な教育の推進
- (2) 特別支援学級に在籍する児童生徒への指導の充実
- (3) 通常の学級における障がいのある児童生徒への支援の充実
- (4) 共生社会の形成をめざした教育の推進

14 国 際 理 解 教 育

- (1) 校内推進体制の確立
- (2) グローバル化に対応した教育の推進
- (3) 多文化共生の積極的な推進

15 情 報 教 育

- (1) 情報教育の目標
- (2) 情報教育の体系的な実施
- (3) 情報教育の推進

16 環 境 教 育

- (1) 持続可能な社会の実現のため、環境を守ろうとする心と態度の育成
- (2) 学校の全体計画・年間指導計画の作成と推進体制の確立
- (3) 家庭や地域社会、NPO 等との連携による環境教育の充実

17 ボランティア・福祉教育

- (1) 学校教育におけるボランティア・福祉教育の位置付け
- (2) 発達の段階に即したボランティア活動・福祉体験の推進
- (3) 家庭・地域社会との連携

18 男 女 平 等 教 育

- (1) 男女共同参画社会の実現を目指す教育の推進
- (2) 教育活動全体を通じた組織的な指導の推進
- (3) 家庭や地域社会との連携

19 学 校 図 書 館 教 育

- (1) 学校図書館の利用を位置付けた指導計画の作成
- (2) 学校図書館を活用した授業の充実と情報活用能力の育成
- (3) 学校図書館の充実
- (4) 計画的な読書指導の推進

学校給食担当

生涯にわたる健康づくりの基礎を培う学校給食では、安全・安心な食を提供するとともに、「食」に関する知識と「食」を選択する力、正しい食習慣を子どもたち自身が身に付け、健全な食生活を実践することのできる人間に育てることを目標とする。また、学校・家庭・地域が連携して、生産者の顔が見える身近な農産物による環境にやさしい季節感のある食材で郷土食や行事食を提供し、自然を大切にすることと食に関わる人々への感謝の心を育てる。

1 小・中学校給食運営事業

(1) 給食目標

学校給食が児童・生徒の心身の健全な発達に役立ち、かつ、食に関する正しい理解と判断力を養う食育にも大きな影響を与えることに鑑み、次のとおり給食目標を定める。

- ① 「食」への関心をもち、健全な食生活のあり方を考え、望ましい食習慣を身に付ける。
- ② 学校生活を豊かにし、社交性や協同の精神を養うとともに食に関わる人々への感謝の心を育てる。
- ③ 地域の食材を通じて、食文化、食産業及び自然環境への理解を深め、郷土への愛着心を育てる。

(2) 給食調理業務

区 分	学校数	形 態 等
小学校	19校	単独調理方式（自校） 調理業務を業者委託
中学校	8校	共同調理方式（中学校給食センター） 調理・配送・配膳業務を業者委託

(3) 衛生管理

- ・施設管理者・学校給食関係職員（市担当職員・栄養士等）、給食調理従事者は、月2回の腸内細菌検査のほか必要に応じてノロウイルス検査を実施する。
- ・給食食材納入業者は、月1回の腸内細菌検査を実施し、その結果を施設管理者に報告する。
- ・食材の検査（理化学検査：ヒスタミン検査、腸管出血性大腸菌O-157）、食器の残留洗剤検査、薬剤師会による立ち入り検査を実施する。
- ・調理等業務委託業者による衛生巡回指導、衛生研修会を実施する。

(4) 献立作成・物資選定会議

学校給食実施基準に基づき、児童・生徒の心身の健全な発達と嗜好等を考慮し、食育および地産地消の推進を図りながら献立を作成する。また、物資選定会議で、安全・安心でおいしく安価な食材を選定する。

(5) 地産地消における農産物の活用

地元の食材や郷土料理を給食に取り入れることにより、食への感謝の気持ちやふるさとへの愛着を深める。

- 米 鴻巣市産「彩のかがやき」 年間使用
鴻巣市産「こうのとりの伝説米」 月1回使用
- 小麦 鴻巣市産「あやひかり（小麦粉）」を使用したパンの提供
- その他 鴻巣市産の長ねぎ、玉ねぎ、ほうれん草、白菜、小松菜、キャベツ、大根、豚肉等を学校の状況に応じて使用

(6) 給食費の徴収

給食費は、全て食材を購入する費用となり、給食費未納世帯には、定期的に督促する。

区 分	給食費（月額）	会計区分
小学校	4,100 円	私 会 計
中学校	4,600 円	公 会 計

2 学校給食運営委員会運営事業

教育委員会の諮問機関で、小・中学校の学校給食を適正に運営するために設置する。主に「給食計画」について審議する。

委員数18名（任期2年）、年3回開催予定

3 中学校給食センター整備事業

施設の老朽化や改定後の学校給食衛生管理基準に対応するため、第2体育館を解体したのち、その土地を候補地として改築を予定する。平成30年度に設計等を実施する。

鴻巣市立教育支援センター（L E T' S）

教育支援センターでは、「いじめ・不登校問題への対応」「特別支援教育の推進」「教職員の資質向上」「子育て支援の充実」「家庭・地域連携の推進」を重点目標に掲げ、0歳から15歳までの一貫した教育の推進を目指す。



《運営の基本方針》

教育支援センターは、鴻巣市の学校教育の充実と向上を図ることを目的に、すこやかな子どもの成長を願う保護者教職員、学校を側面から支援するセンターとしての使命をもって各事業を進めていく。

〒365-0004 鴻巣市関新田1281番地1
TEL (569) 3181 FAX (569) 1773

《アクセス》 鴻巣駅東口より市内循環バス「フラワー号」で約25分「ふるさと館」下車すぐ

1 教育相談等の充実

学校やさわやか相談室、関係機関等との連携を重視し、子どもたちの望ましい成長を図るため、幼児、児童生徒、保護者及び教職員を対象として、子育て相談、教育相談や発達について相談を行う。

教育相談室 TEL (569) 3181	電話相談及び面接相談を行う。 相談時間：午前9時から午後4時30分
「ことばの教室」	「ことば」や「きこえ」に心配のある子どものための難聴・言語障がい通級指導教室(場所は鴻巣東小内・吹上小内に設置) 鴻巣東小 TEL (541) 2713 吹上小 TEL (548) 4670
さわやか相談室 (中学校8校)	鴻巣中学校：TEL (543) 5211 赤見台中学校：TEL (596) 6861 鴻巣北中学校：TEL (597) 0750 吹上中学校：TEL (547) 1076 鴻巣西中学校：TEL (543) 0550 吹上北中学校：TEL (548) 0090 鴻巣南中学校：TEL (542) 0271 川里中学校：TEL (569) 2343
通級指導教室 「ウイング」(小学生対象) 「ステップ」(中学生対象)	一人一人の子どもたちの状況・学び方に合わせた支援を考え、学習を行うための発達障がい・情緒障がい通級指導教室 ・鴻巣南小学校内「ウイング南小教室」 TEL (541) 8668 ・赤見台第二小学校内「ウイング赤二小教室」 TEL (597) 5311 ・吹上小学校内「ウイング吹上小教室」 TEL (547) 3077 ・鴻巣中学校内「ステップ鴻巣中教室」 TEL (541) 8540 ・赤見台中学校内「ステップ赤見台中教室」 TEL (597) 1561

2 適応指導教室の充実

不登校及び不登校傾向の児童生徒に対して、共感的な理解のもと、学校復帰に向けた支援の充実に努める。

《指導内容》

- ① 児童生徒に対して、一人一人の実情に合わせた計画のもと、個別指導・小集団活動を通して、集団への帰属意識・適応力を高めるとともに、学校復帰を目指して基礎学力の補充にも視点をおき指導にあたる。
- ② 保護者に対しては、電話相談や面接相談に応じ、児童生徒の学校復帰に向けて連携する。
- ③ 学校、さわやか相談室、スクールカウンセラーとの連絡を密にし、児童生徒の状況把握と対応策について、話し合いを進める。

3 教職員研修の充実

教育専門職としての資質と指導力の向上を図るため、研修の工夫・充実に努める。

4 特別支援教育の推進

特別支援学級や通級指導教室における学習環境の整備と指導の充実を図る。

また、幼保との連携による巡回相談や健康づくり部、福祉こども部局との連携を強化し、5歳児健診後の子育て相談、心理発達相談、教育相談等を行う。

5 家庭・地域連携の推進

地域の方々の参画を得て、子どもたちに学習やスポーツ・文化芸術活動、地域住民との交流活動の機会を提供することにより、子どもたちが地域社会の中で、心豊かに育まれる環境づくりを推進する。

また、放課後等に小学校の余裕教室等を活用し、子どもたちの安全・安心な居場所を設け、子どもたちが地域社会の中で、心豊かに健やかに育まれる環境づくりを推進するため、「放課後子ども教室」を実施する。

《平成30年度の実施校》 鴻巣東小・鴻巣南小・田間宮小・笠原小・常光小・鴻巣北小・松原小
赤見台第二小・吹上小・小谷小・下忍小・大芦小・屈巣小



鴻巣東 小学校



校長 名 福島 正 男
教頭 名 松澤 和 男
電 話 (541) 1118
F A X (542) 3075
<http://kohigashi-e.konosu.ed.jp/>

所 在 地 鴻巣市本町6丁目4番56号
開校記念日 10月1日
児 童 数 284名 教職員数 23名
学 級 数 13 (内 特別支援学級2)

○本校の特色

明治6年に創立され、145年の歴史と伝統があり、地域に支えられた学校である。校庭には、樹齢150年を超えるけやきの大木が2本ある。児童・保護者・地域住民から学校のシンボルとして「大けや」という愛称で親しまれていて、「緑の風が大けやの若葉かえして…」と校歌にも歌われている。この落ち葉をPTAや全校児童の奉仕活動によって集めて校内で堆肥化し、5・6年の児童による「菊づくり」や花栽培、野菜づくり等に活用し、児童に「大けや」の素晴らしさや自然を大切にする等の豊かな心を育んでいる。

地域のボランティアによる学校応援団の活動が充実している。児童の登下校時の安全・見守りボランティア、3年の「昔のくらし」の学習におけるお年寄りの講話や七輪による火起こし体験等の学習支援ボランティア、月曜日の朝の読書タイム時における読み聞かせボランティア等、保護者や地域住民との心が通う温もりのある体験活動を推進し、学校・家庭・地域の連携を深めるための取組を充実させている。

○学校教育目標

- ・心豊かなたくましい子 (はっきり)
- ・自分から学び考える子 (しっかり)
- ・明るく思いやりのある子 (にっこり)

○本年度の研究

「自ら学び、考え、行動するけやきっ子の育成」
～「書くこと」を通してコミュニケーション能力を育む
小学校英語教育の可能性～



鴻巣南 小学校



校長 名 荻野 浩
教頭 名 櫻井 直人
電 話 (541) 1107
F A X (542) 3115
<http://kominami-e.konosu.ed.jp/>

所 在 地 鴻巣市本町8丁目7番23号
開校記念日 10月14日
児 童 数 453名 教職員数 25名
学 級 数 15 (内 特別支援学級1)

○本校の特色

南校は、昭和26年4月に開校して以来、地域に支えられ、地域に愛され、地域と共に歩んできた学校である。学区には、長い歴史と伝統をもつ人形のまち鴻巣の「人形町」がある。

学習規律を含む「規律ある態度」の育成を基盤とし、確かな学力や豊かな心をはぐくむ教育活動は南校の大きな特色である。今年度も「規律正しく、活力にあふれ、子どもの笑顔が輝く南校」を目指し、『南校チャレンジ7』①規律ある態度の育成、②ぬくもりのある学級づくり、③質の高い授業づくり、④道徳教育の推進、⑤自主的実践的な態度を育てる特別活動の推進、⑥進んで体を動かし鍛える運動習慣の定着、⑦命を守る防災教育の推進、を重点として取り組んでいる。

また、通級指導教室「ウイング」や特別支援学級「さくら」においては、一人一人の教育的ニーズに応じた適切な特別支援教育の充実を図っている。

○学校教育目標

- 「正しく、強く、ほがらかな子の育成」
- ・進んで学習する子
 - ・健康でたくましい子
 - ・明るく思いやりのある子

○本年度の研究

「わくわく読み、いきいき伝える南っ子の育成」【国語科】



馬室小学校



校長 名 田 中 孝
 教頭 名 齊 藤 洋 子
 電 話 (541) 0578
 F A X (542) 3117
<http://mamuro-e.konosu.ed.jp/>

所 在 地 鴻巣市滝馬室 555 番地
 開校記念日 12 月 6 日
 児 童 数 276 名 教職員数 19 名
 学 級 数 12

○本校の特色

本校は、大宮台地の北西端、西側に荒川が流れる自然環境豊かな所に位置し、創立 141 年目を迎えた歴史と伝統をもった学校である。

今年度は、社会の情勢や学校の現状等を踏まえ、10 年先を見通して子どもたちにつけたい力を考え、学校教育目標を見直した。

緑の芝生に覆われたわんぱく広場、花を絶やさない花壇、馬室っ子農園・ポピー畑、絶景の富士山を眺める展望台等、恵まれた自然を活かした教育環境づくりに、児童、教職員、PTA が一体となり熱心に取り組んでいる。また、確かな学力の育成と豊かな心の育成や体力向上をめざし、少人数指導による指導法の工夫改善、体験的な学習、図工や音楽を中心とした情操教育の充実、体力づくり、親子リサイクル運動、異年齢グループでの活動等、積極的な取組を行っている。

「一人一人がよさを発揮し、意欲的に活動する元気な学校」をめざし、日々の教育活動を実践している。

○学校教育目標

- 「ともに伸びる馬室っ子」
 ～あせがきらきら馬室っ子～
- ・自ら学び考える力を高める子
 - ・認め合い、支え合い、協力する子
 - ・健康で進んで心と体を鍛える子

○本年度の研究

「基礎・基本の定着と学び合い・高め合う授業の創造」
 【学力向上】



田間宮小学校



校長 名 大 島 進
 教頭 名 百 瀬 直 人
 電 話 (596) 0617
 F A X (597) 0262
<http://tamamiya-e.konosu.ed.jp/>

所 在 地 鴻巣市糠田 2985 番地
 開校記念日 10 月 15 日
 児 童 数 609 名 教職員数 32 名
 学 級 数 19 (内 特別支援学級 1)

○本校の特色

豊かな自然に恵まれ四季折々の武蔵野の風景が楽しめる。校舎南側は荒川の中流域で秋には持久走大会で土手の一部を走る。開校 145 年目の歴史と伝統のある学校で、地域には卒業生も多く在住し、学校への協力も惜しまないと同時に学校へ寄せる期待も大きい。特別支援学級「わかば学級」を中心に、児童一人一人を伸ばす教育をさらに充実させていく。

【校内課題研究の取組】

今年度は、新学習指導要領の実施に向け、研究課題を「英語による言語活動を通して、表現力を高める英語教育～コミュニケーションを図るための基礎となる資質・能力の育成～」として取り組む。英語・英語活動の授業を中心に、全教育活動での英語教育の授業の充実を図っていく。

【保護者・地域の協力体制】

活発な PTA、学校応援団等を核に教育活動・教育環境の充実に向け、保護者・地域の方々の支援・協力をいただいている。また、地域防犯パトロール隊やスクールガードボランティアの方々からの支援・協力は、安全・安心な学校づくりに欠かせないものとなっている。

○学校教育目標

- 「夢に向かって心豊かに伸びゆく子」
- ・たくましく元気な子
 - ・まじめに勉強する子
 - ・みがき合い高め合う子
 - ・やさしく助け合う子

○本年度の研究

「英語による言語活動を通して、表現力を高める英語教育」
 ～コミュニケーションを図るための基礎となる資質・能力の育成～



箕田小学校



校長 名 大 澤 紀 子
 教 頭 名 加 藤 豊
 電 話 (596) 0318
 F A X (597) 0263
<http://mida-e.konosu.ed.jp/>

所 在 地 鴻巣市箕田 408 番地
 開校記念日 4 月 20 日
 児 童 数 319 名 教職員数 21 名
 学 級 数 13 (内 特別支援学級 2)

○本校の特色

本校は、箕田源氏発祥の地とされる現在地に、明治5年の学制発布とともに設立した歴史と伝統を誇る学校である。地域に愛され、親しまれる学校として、開かれた学校、特色ある学校づくりを進めるとともに、知・徳・体のバランスのとれた児童の育成に取り組んでいる。

保護者や地域は大変協力的である。「花いっぱい集会」では、花植えや樹木剪定を行い、四季を通して色彩豊かな花々が彩られる。またさまざまな体験活動の指導、地域探検の引率、全校ボランティア活動として行う資源回収等、数多くのボランティアの方々に支援をいただき充実した教育活動を展開している。

また、学力向上においては、百人一首や九九検定を実施したり、補習を行ったりするなど、個の指導への充実を図るとともに、言語活動の充実を図り、身に付けた知識を活用する力の育成にも取り組んでいる。さらに、今年度は、児童の英語によるコミュニケーション能力の育成のために、英語の授業力向上を目指した研究に取り組む。

○学校教育目標

「感動し共に喜びあえる児童の育成」

- ・できる喜びを感じる子 (知)
- ・ひとのよさを感じる子 (徳)
- ・汗をかく喜びを感じる子 (体)

○本年度の研究

「話したい！伝えたい！英語大好き！！な箕田っ子」
 ～コミュニケーション能力を育てる英語授業の研究～



笠原小学校



校長 名 小 嶋 和 一
 教 頭 名 稲 垣 茂
 電 話 (541) 1661
 F A X (542) 3136
<http://kasahara-e.konosu.ed.jp/>

所 在 地 鴻巣市笠原 1613 番地
 開校記念日 10 月 9 日
 児 童 数 81 名 教職員数 14 名
 学 級 数 6

○本校の特色

本校は、創立 145 年目を迎えた歴史と伝統をもつ学校である。恵まれた自然環境を生かし、豊かな人間性や心の充実を図るべく、学校応援団の協力のもと、異学年で編成した縦割り班による野菜作りや植物栽培などに取り組んでいる。特に、学校ファームで栽培・収穫した野菜を使った「笠っ子なべ」は、毎年、地域の方々との交流の場となっている。

体力向上に向けては、体育授業の充実だけでなく、芝生の校庭等の施設を生かして、朝マラソンやパワーアップタイム等で運動の生活化に取り組んでいる。タグラグビー・タグとりにも全校で取り組んでおり、本校の特色ある教育の一つである。

学力向上に向けては、個に応じた指導、ドリルタイム（漢字・計算）等の指導の工夫を図り、基礎・基本の確実な定着を徹底するとともに思考力・判断力・表現力の育成を図る授業の工夫・改善に取り組んでいる。また、書くことを重視した取組に加え、豊かな表現力を身に付け、児童が学ぶ喜びを実感できる活動を重視している。

○学校教育目標

「よく学び 心豊かで たくましい笠っ子」の育成を目指して

- ・すすんで考え学習しよう (学 ぶ)
- ・豊かな心でふれあおう (ふれあう)
- ・健やかにたくましくきたえよう (きたえる)

○本年度の研究

「教科化に対応した指導方法の工夫」
 ～伝え合う力を高め、主体的に学ぶ笠っ子の育成～



常光小学校



校長名 市川 栄子
 教頭名 細谷 憲司
 電話 (541) 5739
 F A X (542) 3164
<http://jyoko-e.konosu.ed.jp/>

所在地 鴻巣市下谷 369 番地
 開校記念日 11 月 12 日
 児童数 160 名 教職員数 14 名
 学級数 7 (内 特別支援学級 1)

○本校の特色

常光小学校は、水田や梨園など緑豊かな環境に恵まれ、開校 145 年を迎える歴史と伝統ある学校である。PTA や長寿会等と連携協力し、地域から学び地域へ発信する教育活動を行っている。

「やさしい子」の育成を目指し、動植物の飼育や栽培など様々な体験活動に取り組んでいる。4・5 年総合的な学習の時間に、ホタル飼育の学習を位置づけ取り組んでいる。その成果を発表する「ホタル観賞会」は、今年度 19 回目を迎え、毎年 300 名を超える来校者がある。また、和太鼓クラブと常光ソーラン隊は、市の各種イベントに参加し、常光小の広告塔の役割を果たしている。

「かしこい子」の育成を目指し、国語を中心にアクティブ・ラーニングを取り入れた授業づくりに取り組んでいる。さらに、漢字・計算検定やノート検定、各種行事の児童発表など、表現力や発信力の向上に取り組んでいく。

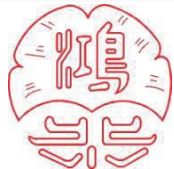
「つよい子」の育成を目指し、健康教育や体育授業の充実に取り組んでいる。保健委員会による歯ッピー集会や 1 年親子が参加する歯と口の健康教室を実施している。また、運動の特性に十分ふれさせる体育授業を実施している。

○学校教育目標

・つよい子 ・かしこい子 ・やさしい子
 (健やかな体) (確かな学力) (豊かな心)

○本年度の研究

「自ら考え、ともに学び、高め合うことのできる児童の育成」
 ～国語科を中心とした、アクティブ・ラーニングの
 視点を取り入れた授業づくり～



鴻巣北 小学校



校長名 吉野 徳子
 教頭名 棚澤 大輔
 電話 (596) 5239
 F A X (597) 0264
<http://kokita-e.konosu.ed.jp/>

所在地 鴻巣市神明 3 丁目 18 番 10 号
 開校記念日 11 月 22 日
 児童数 383 名 教職員数 22 名
 学級数 14 (内 特別支援学級 1)

○本校の特色

鴻巣市のほぼ中央に位置する本校は、地域に根ざし、地域とともに歩む「開かれた学校づくり」を推進している開校 47 年目の学校である。

目指す学校像として「自分の考えをもって進んで学び合う学校」「子どもの成長が見える学校」「安心・安全な学校」「美しく潤いのある学校」「歌声の響く学校」を掲げ、教育活動の充実に努めている。

特に、百人一首や詩の暗唱、ドリルタイム、学期末補習等により、児童の学ぶ意欲を高め、基礎的基本的な学力の確実な定着を目指している。

また、昨年度、校庭が芝生化され、児童の活動環境が整ったことから、児童の体力向上につながる取組の推進を図っている。

さらに、「子ども 110 番の家ウォークラリー」の実施や、クレーアこうのすでの校内音楽会など、豊かな体験活動により、心身ともに健康な児童の育成を、全教育活動を通して行っている。

○学校教育目標

「強く 正しく 美しく」
 一夢いっぱい 笑顔いっぱい 共に生きるいちょうっ子—
 ・強く…自信をもって心身ともに鍛える子
 ・正しく…深く考え、進んで学ぶ子
 ・美しく…思いやりがあり、感動する子

○本年度の研究

「主体的に学び 考え 表現する 児童の育成」【算数科】



松原小学校



校長 名 関根 正 味

教頭 名 横尾 臣

電 話 (542) 8450

F A X (542) 3190

<http://matubara-e.konosu.ed.jp/>

所 在 地 鴻巣市原馬室 2425 番地

開校記念日 2 月 14 日

児 童 数 369 名 教職員数 24 名

学 級 数 14 (内 特別支援学級 2)

○本校の特色

鴻巣市南部の果樹園・田園の残る緑豊かな住宅地にある学校で、本年開校 43 年目を迎える。本校では一人一人が目的意識をもった「チーム松原」をテーマとして掲げ、『安全・安心を基盤にした、「やりがい」「生きがい」「居がい」のある学校』を目指し、全教職員一丸となり教育活動に取り組んでいる。

基礎的・基本的な学習内容の定着を図るために、算数の少人数及び IT 指導・詩の暗唱・読書活動・ドリル学習等を実施している。また、校庭の芝生化により整えられた環境のもとで、鴻巣はつつつ体操や朝マラソン、リズムなわとび等に継続して取り組んでおり、体力向上を図っている。

また、本校の特色ある教育活動の一つである梨栽培や米づくり、サツマイモの収穫作業やささら獅子舞クラブの活動など、多彩な体験活動を教育課程に位置付け、豊かな心の育成に力を注いでいる。さらに、家庭・地域と連携した教育活動として、学期毎の学校公開の他、学校応援団の協力を得て、環境整備やすいとん作り、昔あそびの体験、またボランティアによるお話し会等に取り組んでいる。

教職員の専門性と指導力の向上のため、ユニバーサルデザインの視点を取り入れた学校づくりの研究を推進しており、今年度は昨年度に引き続き算数の授業づくりについて研究を深めている。

○学校教育目標

「豊かな心を持ち、自ら学び、たくましく生きる松原の子」

・やさしく ・かしこく ・げんきよく

○本年度の研究

「共に励み 共に学び 共に磨く松原の子の育成」

～ユニバーサルデザインの視点を取り入れた算数の授業づくり～



赤見台第一小学校



校長 名 長 澤 誠

教頭 名 伊 藤 誠

電 話 (596) 1688

F A X (597) 0265

<http://akai1-e.konosu.ed.jp/>

所 在 地 鴻巣市赤見台 4 丁目 19 番 1 号

開校記念日 7 月 6 日

児 童 数 325 名 教職員数 26 名

学 級 数 14 (内 特別支援学級 2)

○本校の特色

歴史ある箕田の地の一角が住宅地として開発されるに伴って創立され、本年度 37 年目を迎える。歴史と伝統を尊重しつつ全職員の叡智と実践力を結集して学校教育目標の具現化を図り、「友達大好き 先生大好き 自分も大好き 地域と共に歩む学校」づくりに邁進している。

本校では、児童会を中心とした「あいさつ運動」や学級・縦割り班で活動する「ふれあいタイム」、詩の朗読を行う「みんなの広場」などを通して情操を培う教育に力を入れるとともに、体力向上を目指した「さわやかタイム」、算数科を中心とした少人数指導を実践している。また、思考力・判断力・表現力の育成をめざし、新聞を活用した学習活動(NIE)を推進するなど、新学習指導要領の趣旨に沿った授業展開を図っている。

昨年度より、市の委嘱を受けて取り組んでいる体育科の研究では、授業実践を重ね、さらに運動好きな児童の育成を目指すとともに、食に関する指導の充実にも継続して取り組む。これらの取組などを通して、「チーム赤一」として全教職員が一致団結し、児童の「生きる力」を育む。

○学校教育目標

「豊かな心を持ち、たくましく生きる赤見っ子」の育成

(あ) 明るいいで助け合う子

(か) 体も心もたたくましい子

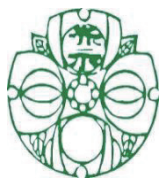
(み) 自ら学ぶかしこい子

～テキパキ にこにこ 赤見っ子～

○本年度の研究

「豊かな心を持ち、たくましく生きる赤見っ子の育成」

～すべての児童が楽しく、安心して運動に取り組むことができる体育授業の在り方を中心として～



赤見台第二 小 学 校



校 長 名 加 藤 修
教 頭 名 奥 山 龍 一
電 話 (596) 6571
F A X (597) 0266
<http://aka2-e.konosu.ed.jp/>

所 在 地 鴻巣市赤見台2丁目6番1号
開校記念日 6月27日
児 童 数 329名 教職員数 21名
学 級 数 12

○本校の特色

昭和62年に開校し、今年、32周年を迎える明るく、楽しく、活力のある学校である。

学校経営方針は、「自己革新」である。(1)知、徳、体のバランスのとれた児童の育成に努め、生きる力をはぐくむ。(2)広い視野や多角的な視点で現状を見据え、足が地に着いた教育を実践する。(3)安全、安心、活動しやすい学習環境、職場環境になるように努める。(4)教職員が連携し、組織としての力が十分発揮できるようにする。(5)児童の健やかな成長のために、家庭・地域との連携を積極的に図る。

市内初の「発達障がい・情緒障がい通級指導教室」(ウイング)を開設し、個々の児童に合わせた指導を行うとともに発達障がいについての相談機関として機能するなど本校のみならず地域の特別支援教育発展の一役を担っている。

「ふれあいタイム」「赤二つ子まつり」等、縦割活動や赤二つ子応援団の協力による体験活動等を通して「かがやけ笑顔」、すこやかな赤二つ子の育成に努めている。

○学校教育目標

『かがやけ笑顔』(日本一の小学生)

- ・あかるく元気な子 (身を鍛え)
- ・かंगाえて勉強する子 (知を求め)
- ・みんなとなかよくする子 (気を広く)

○本年度の研究

思考力、表現力、伝え合う力を高め

互いに学び合う、赤二つ子の育成

～モジュールを活用した英語教育における指導の充実～



鴻巣中央 小 学 校



校 長 名 清 水 励
教 頭 名 松 本 嘉 章
電 話 (543) 7111
F A X (543) 7113
<http://kochuo-e.konosu.ed.jp/>

所 在 地 鴻巣市中央30番1号
開校記念日 11月2日
児 童 数 375名 教職員数 25名
学 級 数 15 (内 特別支援学級2)

○本校の特色

開校25年目、市内で一番新しい学校である。地域の学校として定着し、恵まれた学習環境の中で、子どもたち一人ひとりが生き生きと活動している。

本年度は、「主体的に、生き生きと活動する学校」、「児童への愛情をもち、協働で目標達成を目指す学校」、「児童・保護者・地域から信頼される学校」を目指して、全教職員が一致団結して教育活動に取り組んでいる。

「はきはき・にこにこ・きびきび」のキャッチフレーズの下、学力、体力、規律ある態度の向上に取り組み、保護者や地域から信頼される学校づくりを目指している。

「クレーこうのす」や陸上競技場に隣接しており、学校行事で効果的に活用してきている。

芝生化された校庭を大いに活用すると共に、挨拶と返事が響きあう学校となるよう、指導を継続している。

○学校教育目標

- ・友と学ぶ子
- ・心の豊かな子
- ・体をきたえる子

○本年度の研究

「自ら学び、自ら考え行動する中央っ子の育成」

ー 見通しをもち、友と学び合いながら主体的に活動する体育授業 ー



吹上小学校



校長名 三ツ木 和代
 教頭名 穂山 孝幸
 電話 (548) 0132
 F A X (547) 1469
<http://fukiage-e.konosu.ed.jp/>

所在地 鴻巣市南1丁目10番5号
 開校記念日 10月1日
 児童数 577名 教職員数 37名
 学級数 20(内 特別支援学級2)

○本校の特色

明治22年に創設され、今年度で129年を迎える伝統校である。新しい校舎と鉄筋校舎が一体となった教育環境で4年目となり、落ち着いた雰囲気の中で児童は学習している。保護者や地域住民の「我が母校」という意識が強く、協力を惜しまない地域性がある。学校応援団の協力も活発で、総勢170名の支援を受け、各学年において効果的な教育活動が展開されている。

「子どもがいて、学校があって、教師がいる。信頼される地域の学校をめざす」経営方針のもと、「チーム吹小」を合言葉に、「元気な学校・元気な先生・元気な子どもたち」を目指している。

知・徳・体の調和のとれた児童の育成を図るため、児童一人一人の個性や能力に応じた指導を工夫するとともに、少人数指導による授業展開の工夫や、体験学習、異年齢集団での活動、体力向上等に取り組み、学ぶ喜びを実感させ、充実した学校生活が実現できるように、その実践を積み重ねている。

○学校教育目標 「夢いっぱい 輝く瞳 光る汗」

- ・進んで学びよく考える子
- ・明るく思いやりのある子
- ・たくましくねばり強い子

○本年度の研究

【算数】「主体的・対話的で深い学びを通して、表現力を育成する指導法の工夫」



小谷小学校



校長名 池澤 道弘
 教頭名 篠崎 正男
 電話 (548) 1004
 F A X (547) 1467
<http://koya-e.konosu.ed.jp/>

所在地 鴻巣市小谷1890番地1
 開校記念日 4月27日
 児童数 112名 教職員数 13名
 学級数 6

○本校の特色

市の北西に位置し、南に荒川が流れ学校の周りに田園が広がるなど豊かな自然に恵まれている。

明治40年、前砂小学校と合併し小谷尋常小学校となり、現在の場所に移転開校してから今年で111年目になる。

児童は明るく素直で健康的な子が多い。保護者や地域は学校に協力的であり信頼関係も厚い。

アイガモ農法による米づくりやさつまいもづくりなど、地域の特色を生かした農業体験、長寿会との交流、学年の枠をこえて仲良く遊ぶ「なかよしタイム」、地域の方との交流を深める「小谷小まつり」など、特色ある教育活動を展開している。校庭を全面芝生化し、より安全な環境での体力づくりにも取り組んでいる。

○学校教育目標

「夢・希望にあふれる 心豊かな児童の育成」

〈目指す児童像〉

- (知) 自ら学び、最後までやりぬく子
- (徳) 明るく思いやりのある子
- (体) 気力に満ちた健康な子

○本年度の研究

「友だちの考えを聞きながら、自分の考えを深め、表現できる小谷っ子の育成」

～「特別の教科 道徳」における
 主体的・対話的で深い学びを通して～



下忍小学校



校長名 宮野 和幸
 教頭名 吉井 一生
 電話 (548) 2300
 F A X (547) 1468
<http://shimooshi-e.konosu.ed.jp/>

所在地 鴻巣市鎌塚 10 番地
 開校記念日 5 月 31 日
 児童数 489 名 教職員数 27 名
 学級数 19 (内 特別支援学級 2)

○本校の特色

ゆるやかな元荒川の流れて吹上地域の北東側に位置する下忍小は、開校 145 年の長い歴史と伝統のある学校である。

「下忍小 4 つのあ」を合言葉に、「あいさつ・あんぜん・あとしまつ・あたたかい言葉」の指導を日々の教育活動の中で重点として行っている。また、児童会を中心に「のすっこ宣言」「あいさつ運動」等豊かな人間関係を目指し取り組んでいる。

学力向上では、アクティブ・ラーニングを取り入れた授業研究を中心に、ICT の効果的な活用等、3 つのプロジェクトチームを中心に一致団結し研究に全力で取り組んでいる。また、授業で習った学習内容をさらに深める時間のぐんぐんタイムや家庭学習の習慣をつけるための放課後期末学習週間、夏季休業中の補習学習など特設の時間を設け実施し、基礎学力の定着を図り、活用力の問題に取り組むなど、児童の学びに向かう力の育成に努めている。



○学校教育目標

「知・徳・体の調和がとれた児童の育成」

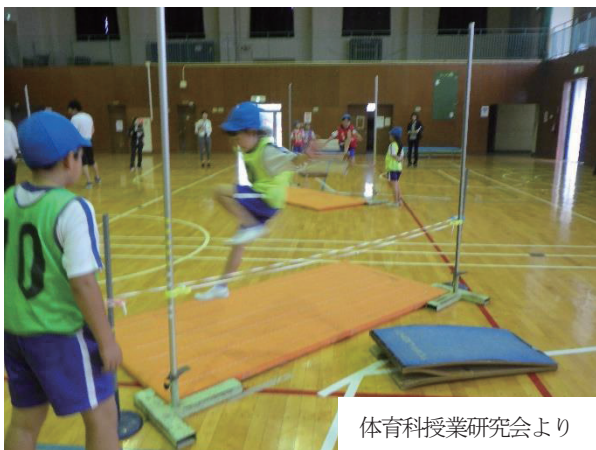
- ・進んで学ぶ子 (はきはき)
- ・思いやりのある子 (にこにこ)
- ・元気でがんばる子 (こつこつ)

○本年度の研究

豊かな人間関係の中で、共に学び合う子の育成
 ～わかる・表現できる・活用できる学習過程の工夫～



大芦小学校



体育科授業研究会より

校長名 強瀬 雪乃
 教頭名 諏訪 健
 電話 (548) 6555
 F A X (547) 1466
<http://oashi-e.konosu.ed.jp/>

所在地 鴻巣市大芦 923 番地 1
 開校記念日 4 月 23 日
 児童数 136 名 教職員数 13 名
 学級数 7 (内 特別支援学級 1)

○本校の特色

コスモスやポピーなど、四季折々の花が咲く荒川沿いの田園地帯に建つ、開校 38 年目の学校である。

生活科、総合的な学習の時間を中心に、地域の教育力を積極的に導入した自然体験活動 (ミニトマト・サツマイモ・ナス・稲などの栽培等)、日本文化体験活動 (茶道・華道・水墨画等) や、人との触れ合いを大切にした教育活動 (1 年生から 6 年生がいっしょに遊ぶなかよしタイムや大芦小まつり等の異学年交流等) など、自然や人との触れ合いを大切にした教育活動を実践している。

また、計算・漢字の名人テストへの挑戦や補充学習を通して学習の基礎・基本の定着を図っている。

小規模校のよさを生かし、全職員で全児童の成長を願い、どの児童にもきめ細やかな支援ができるよう、日々の教育活動に全力で取り組んでいる。

○学校教育目標

「自分から意欲的に活動し、心豊かで、
 たくましい大芦小の子を育てる。」

- ・進んで学ぶ子 (意欲いっぱい)
- ・思いやりのある子 (笑顔いっぱい)
- ・やりぬく子 (元気いっぱい)

○本年度の研究

「進んで運動に親しみ、仲間とともに学び合う、大芦っ子の育成」
 ～運動の特性や魅力を味わわせる体育科授業を目指して～



屈巢小学校



校長名 橋本 浩
 教頭名 永塚 壽一
 電話 (569) 0038
 F A X (569) 3198
<http://kusu-e.konosu.ed.jp/>

所在地 鴻巣市屈巢 4515 番地 1
 開校記念日 1 月 25 日
 児童数 210 名 教職員数 13 名
 学級数 7 (内 特別支援学級 1)

○本校の特色

明治 6 年を発祥とする歴史ある学校で、花と緑に囲まれた学校環境は際立っている。平成 14 年から 6 年間連続で「全国花いっぱいコンクール」文部科学大臣賞等を受賞した。

スローガン 「花いっぱい 夢いっぱい 笑顔いっぱい 屈巢小」

(1)めざす学校像 「地域とともに歩む学校」「生きる力を育む学校」「明るい挨拶にあふれる学校」

(2)学校経営方針

- ①生きる力を育む「確かな学力」「豊かな心」「健康・体力」のバランスのとれた教育の推進
- ②学校・家庭・地域の三位一体の教育の推進
- ③全教職員による「屈巢小」の創造
- ④教師の危機管理意識と児童の安全に関する意識の高揚

(3)指導の重点

- ①学力・英語教育②規律③食育・安全教育④進路・キャリア教育

平成 23 年度から川里中学校区で小中一貫教育推進事業に取り組み、その成果を基に、平成 26 年度から 4 年間、文部科学省委託事業として、「グローバル化に対応した新たな英語教育の推進」を副題に、英語科・外国語活動の研究に取り組んできた。今年度はこれまでに研究してきた指導法の定着を目指す。

○学校教育目標

「進んで学ぶ子」「思いやりのある子」「明るく元気な子」

○本年度の研究

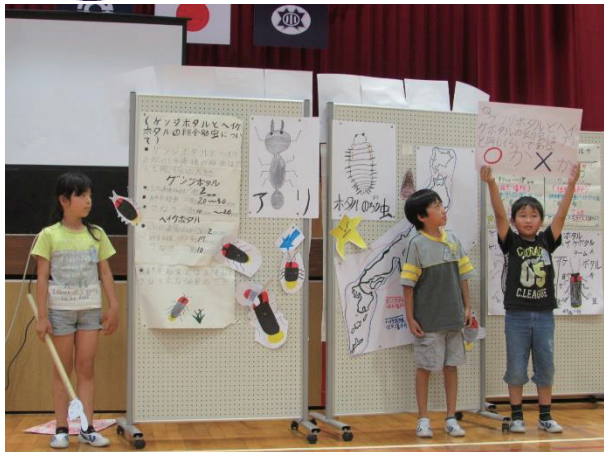
【英語・英語活動】

「児童が楽しみながら英語を身に付けられる指導の在り方」

～新教材 (Let's Try! We Can!) の効果的な活用を通して～



共和小学校



校長名 岩淵 雅浩
 教頭名 西原 昇
 電話 (569) 0036
 F A X (569) 3197
<http://kyowa-e.konosu.ed.jp/>

所在地 鴻巣市新井 194 番地 2
 開校記念日 6 月 1 日
 児童数 84 名 教職員数 12 名
 学級数 6

○本校の特色

市の北東部、見沼代用水(星川)の南側に広がる自然環境豊かな所に位置する。開校 145 年の歴史と伝統のある学校である。

「花と緑とホタルの学校」として、四季それぞれの色鮮やかな花が、花壇等を飾っている。ホタルの飼育活動には、ホタル委員会、4 年生が関わり、PTA、学校応援団と一体となった「ホタルの集い」を、毎年 6 月に開催している。

児童一人一人を大切にする教育活動を重視し、少人数指導、縦割り班活動、読書指導(読み聞かせ)等に取り組んでいる。豊かな心を育てる教育活動では、菊づくり、稲作、JRC 活動、社会福祉体験等、多様な体験活動を展開している。

平成 26 年度から 4 年間、文部科学省委託事業として、「グローバル化に対応した新たな英語教育の推進」を副題に、英語科・外国語活動の研究に取り組んできた。今年度は平成 31 年度鴻巣市小・中学校児童生徒体力向上推進委員会委嘱「体力づくり・授業研究会」に向けて体育科の研究に取り組んでいる。

○学校教育目標

・やさしく ・かしこく ・たくましく

「徳・知・体の調和のとれた人間性豊かな児童の育成」

○本年度の研究

【体育】

「運動の楽しさを味わわせる体育授業」

～主体的・対話的で深い学びを通して～



広田小学校



校長 名 田部井 康 弘
 教頭 名 宗 像 いちこ
 電 話 (569) 0026
 F A X (569) 3196
<http://hiroda-e.konosu.ed.jp/>

所 在 地 鴻巣市広田 3156 番地 5
 開校記念日 6 月 1 日
 児 童 数 237 名 教職員数 18 名
 学 級 数 10 (内 特別支援学級 2)

○本校の特色

開校146年の歴史と伝統のある学校で、市の北側に位置している。花と緑に囲まれた自然豊かな学区で、保護者や地域の信頼も厚い。

5月に行われる『花のフェスティバル』では、地域の花弁農家の方々との御協力で「花の即売会」を盛大に行い、地域と共に「花の里：広田」の誇りを育てている。「自己の成長を実感し、地域と共に子どもを育てる学校」をめざして、今年度も特色ある活動として全校児童による鼓笛演奏や『さら龍頭舞』の継承、JRC 活動を中心にした奉仕活動等を積極的に行っている。

平成 23 年度から、「いきいきと主体的に活動する川里の子どもたち」を研究主題に掲げ、川里中学校区で、小中一貫教育推進事業に取り組んできた。また、その成果を基に、平成 26 年度から平成 29 年度までの 4 年間、文部科学省委託事業として、英語科・外国語活動の研究に取り組んできた。今年度は、学力の向上と豊かな心の育成を図るために教職員一丸となって授業実践に取り組んでいる。

○学校教育目標

「心豊かな あかまつの子の育成」
 あーあかるい子
 かーかしこい子
 まーまじめな子
 つーつよい子

○本年度の研究

【算数科】

「基礎基本的な学力の向上を目指す指導方法の工夫」

～算数の学習を通して主体的・対話的で

深い学びの実現に向けた授業改善～

鴻巣市立小・中学校分布図





鴻巣中学校



校長名 牧田 卓司
教頭名 金子 清
電話 (541) 0272
FAX (542) 3263

<http://kounosu-j.konosu.ed.jp/>

所在地 鴻巣市東2丁目4番62号
開校記念日 5月2日
生徒数 585名 教職員数 36名
学級数 17 (内 特別支援学級2)

○本校の特色

開校72年目を迎えた歴史と伝統をもつ文武両道の学校である。

今年度においても、校訓「自主・共生・感動」を生かし、生徒達には「鴻中生は目標を3つ(学習・部活動・行事)もつこと」を呼びかけ、学校生活の充実を図っている。

本校の学力向上の取組として、教科指導の充実を目指すため、全教科において個に応じたきめ細やかな指導の充実を図っている。更に小中連携にも力を入れ、義務教育9年間を見据えた「確かな学力」の向上に努めるとともに、生徒の「人間力」の育成に一層努めている。

また、ゲストティーチャーの招聘、地域教育力の積極的な導入、学校だよりの学区内全家庭への回覧や地域事業への吹奏楽部や鴻中ソーラン隊の参加など、家庭・地域と連携し、地域に根ざした一体感のある学校づくりに努めている。

さらに、進路指導にも力を入れ、毎年、PTA主催による魅力的な講演会(スクラム講演会)を実施し、生き方を考える場を設定している。

○学校教育目標

たくましく たのしい 鴻中生徒

・心をみがく生徒 ・力をつける生徒 ・目をひらく生徒

○本年度の研究

「道徳の教科化に向けて」

～年間指導計画・別葉の作成と評価の研究～



鴻巣北中学校



校長名 松崎 和則
教頭名 丸岡 聖典
電話 (596) 3428
FAX (597) 0267

<http://kokita-j.konosu.ed.jp/>

所在地 鴻巣市箕田4280番地
開校記念日 5月10日
生徒数 304名 教職員数 20名
学級数 9

○本校の特色

昭和49年の開校以来、学校・家庭・地域が一体となった潤いと規律のある学校づくりを進めている。校門を入ると、玄関前や中庭の色とりどりの花々が来校者を迎え入れる。生徒・保護者・職員が年に2回の花植えに汗を流した成果であり、校舎内も様々な鉢花で彩られている。この緑豊かな自然環境は、ボランティア活動として取り組む朝の清掃によって一層美しさを増す。また、合唱活動に熱心に取り組む、秋の合唱コンクールが近づくと学級練習は一気に熱を帯びる。コンクール当日は、心揺さぶるハーモニーに会場を埋めつくした参観者から惜しめない拍手が送られ、「歌声の響く北中」の伝統は生徒の誇りになっている。

本年度は、「現状維持は、後退である。一步前進!」を全教員で共通理解し、校訓「気力」(やる気)前進への意欲、(本気)真剣な態度、(根気)粘り強い精神力を定め、目指す学校像5柱の中から①潤いとしなやかな強さを兼ね備えた勢いのある学校②確かな学力を保证する学校を重要課題とした。また、本年度も「学力向上」に向け、拡散と収束のある主体的で協働的な深い学びとなるようアクティブ・ラーニングを意識した学習形態を取り入れ「学習者主体の学び」を推進していく。

○学校教育目標

志高く 共に鍛える 北中生

○本年度の研究

「いきいきと学び、主体的に関わり合いながら自己を表現する生徒の育成」



鴻巣西 中学校



校長名 大澤 武司

教頭名 山本 享

電話 (542) 4261

FAX (542) 3282

<http://konishi-j.konosu.ed.jp/>

所在地 鴻巣市大間 1161 番地

開校記念日 4 月 28 日

生徒数 467 名 教職員数 29 名

学級数 14 (内 特別支援学級 1)

○本校の特色

昭和 55 年開校。荒川土手沿いの緑豊かな環境の中に伝源経基館跡があり、自然に恵まれている。総合的な学習の時間を「しろやまタイム」とし、自ら課題を見つけ、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力の伸長を図っている。また、学校内外の美化活動を通して地域を愛する心豊かな生徒の育成を目指している。荒川土手を舞台にした体験学習など、環境を生かし、保護者や地域の方々と連携・協働した学習活動を展開している。

学校教育目標「心豊かでたくましい西中生」の実現に向け、「志を高く持ち、『挑戦・全力・感動』の学校づくり」～「生き生きと学び、楽しく活動する学校」〈生徒〉、「子どもの成長が見え、安心して任せられる学校」〈保護者〉、「『情熱・信頼・使命感』を具現化できる学校」〈教職員〉、「明るく開かれ、親しみのもてる学校」〈地域〉～を目指す学校像として取り組んでいる。

○学校教育目標

「心豊かでたくましい西中生」

- ・自ら考え、判断し、行動できる生徒 (判断)
- ・ものごとに全力をつくす生徒 (努力)
- ・思いやりをもち、人につくす生徒 (協力)
- ・豊かな感性をもつ生徒 (感動)
- ・自ら心身を鍛える健全な生徒 (健康)

○本年度の研究

『生徒の自己肯定感・集団貢献能力を育む集団づくり』
～教科・道徳・特別活動との関連を図って～



鴻巣南 中学校



校長名 初貝 博幸

教頭名 福田 隆賢

電話 (542) 2861

FAX (542) 1789

<http://kominami-j.konosu.ed.jp/>

所在地 鴻巣市原馬室 3685 番地

開校記念日 6 月 10 日

生徒数 243 名 教職員数 23 名

学級数 10 (内 特別支援学級 1)

○本校の特色

昭和 59 年開校。「確かな学力の定着」「特別活動の充実」「心の教育の充実」を教育活動の基盤に据え、学校・家庭・地域の連携を通して生徒に「生きる力」を身に付けさせる教育活動を展開している。

南中スタンダード（特別活動編）の「学級活動委員会」による充実した「話し合い活動」は、学習、学校行事、生徒会活動や部活動等にもつながり、「主体的な」南中生を育てている。

「親子除草」「資源回収」等や生徒会が中心となる学校内外のボランティア活動に多くの生徒が積極的に取り組むことによって、学校・家庭・地域との連携が深まっている。

南中ファーム（学校農園）は、くすのき学級（特別支援学級）の生徒が中心になって環境学習の一環として授業で活用している。また、地域の伝統文化の理解、保存、継承等のため、総合的な学習の時間を活用している。

○学校教育目標

「志を立てて 未来を拓く 南中生」

- ・自ら学ぶ確かな学力
- ・思いやりのある豊かな心
- ・たくましく鍛えたからだ

○本年度の研究

学ぶ楽しさを味わえる「わかる授業の展開」
～伝え合い 教え合い 高め合う学習を通して～



赤見台 中学校



校長名 柳 雅之
教頭名 高野 葉子
電話 (596) 6002
F A X (597) 0268

<http://akamidai-j.konosu.ed.jp/>

所在地 鴻巣市赤見台4丁目25番1号
開校記念日 6月6日
生徒数 422名 教職員数 28名
学級数 13 (内 特別支援学級1)

○本校の特色

本校は開校33年目を迎え、「生徒に愛され、教職員に愛され、保護者・地域住民に愛される学校」を目指した取組を進めている。

正門周辺や学校周りの街路樹下の花植えなど、生徒と教職員、保護者が一緒になって季節感溢れる、きれいな学校環境をつくり上げる伝統が、開校以来、今日まで続いている。

個に応じたきめ細やかな学習指導にも力を入れ、「確かな学力」の定着に向けた取組が進んでいる。また、部活動や合唱、体育祭等行事も盛んであり、気持ちのよい挨拶・返事の徹底等の生活指導を含め、「生命輝く赤中生」の実現のため、活気ある教育活動を展開している。

○学校教育目標

「生命輝く赤中生の育成」

- ・確かな学力
- ・豊かな心
- ・健やかな身体

○本年度の研究

「豊かな心をはぐくむ道德教育の充実」

～道德の時間を中心に、
教育活動全体での取組を目指して～



吹上中学校



校長名 岡田 英行
教頭名 小林 登茂子
電話 (548) 0051
F A X (547) 1470

<http://fukiage-j.konosu.ed.jp/>

所在地 鴻巣市吹上富士見1丁目6番1号
開校記念日 10月1日
生徒数 304名 教職員数 25名
学級数 11 (内 特別支援学級2)

○本校の特色

昭和22年開校。今年度創立72周年を迎える。保護者・地域は学校に協力的で、様々な面で支援をいただいている。生徒の「生きる力」をはぐくむため、全教職員の和と創意を生かし、「生徒一人一人が色とりどりの花を咲かせる元気な学校」を目指している。市教委・市教育研究会の委嘱研究を通して、「わかる・できる・出番のある授業」「豊かな心と規律ある態度の育成」「潤いと勢いのある自治的・自主的活動の推進」に取り組み、学力向上の推進を図る。

また、生徒会達成目標「生徒全員で日本一の中学校を創ろう」に教職員集団も応え、「吹中三大行事(体育祭・吹香祭・音楽祭)」を軸に、生徒と共に汗を流し、感動や達成感を共有している。これらの活動を通して「生徒一人一人を伸ばす教育の推進」に努めている。

○学校教育目標

校訓「継続は力なり」

- ・進んで学ぶ生徒(知)
- ・心豊かな思いやりのある生徒(徳)
- ・たくましい生徒(体)

○本年度の研究

「一人一人を伸ばす小集団学習」

《話し合いから学び合いへ》



吹上北 中学校



校長名 関根 茂夫
教頭名 小越 正順
電話 (548) 0081
F A X (547) 1471
<http://fukiagekita-j.konosu.ed.jp/>

所在地 鴻巣市鎌塚 550 番地
開校記念日 6 月 10 日
生徒数 319 名 教職員数 22 名
学級数 10 (内 特別支援学級 1)

○本校の特色

昭和 58 年、田園地帯に新設された学校である。「春のいのちを吹き上げて…」の校歌のとおり、鳥の囀りとともに新学期を迎える。田植えが終わった田んぼの水面に映る真っ白い校舎の周囲は、やがて一面緑の絨毯となり、そして稲穂の黄金色へと変わる。季節の風は、部活動で汗を流す生徒のエネルギーを校庭の外へと広げていく。

本校の学校教育目標である「夢・学・恕」を基盤として、一人一人が切磋琢磨しながら、夢に向かって主体的に学び、相手を思いやり、学校・地域社会等でボランティア精神を発揮する生徒の育成を目指している。

本校には地域の方々が楽しみにしている伝統の 3 大行事がある。5 月開催の体育大会で全校生徒が踊る「よさこいソーラン」は圧巻である。また、9 月開催の北翔祭では各種発表、出し物等々生徒のパワーに圧倒される。そして、11 月開催の美しいハーモニーを競う合唱コンクールは、来賓、地域の皆さん、そして保護者の誰もが聞き惚れる。

また、吹奏楽部の演奏や生徒会を中心とするよさこいソーランは、地元地域の祭や催し物の風物詩となっている。さらに、本校屋上の屈折式天体望遠鏡を活用し、地域の方々を招いて年 2 回、「天体観望会」を実施している。「土星の輪」など、星空のファンタジーを堪能している。

平成 28 年度より特別支援学級「さくら学級」が開設され、充実した教育環境が整っている。「さくら」は、元荒川河畔の桜に由来している。

○学校教育目標

夢に向かって学び、鍛える心豊かな生徒 ー夢・学・恕ー

○本年度の研究

「新しい時代をいきいきと生き抜く生徒（人間力）の育成を目指して」
～本気で考え、真剣に議論する道徳授業の実践を通して～



川里中学校



校長名 小林 達也
教頭名 櫻庭 淳
電話 (569) 0009
F A X (569) 1735
<http://kawasato-j.konosu.ed.jp/>

所在地 鴻巣市関新田 1560 番地 1
開校記念日 4 月 26 日
生徒数 248 名 教職員数 23 名
学級数 10 (内 特別支援学級 2)

○本校の特色

昭和 35 年に開校し、今年度、開校 59 周年を迎えた。川里地区は星川、野通川、元荒川などの恩恵を受け、広大な稲作地帯が広がるとともに、花卉栽培も盛んである。地域は、体験学習の受け入れや緑化活動の推進など学校教育に協力的である。

平成 23 年度より 3 年間、県教育委員会より研究委嘱を受けた「小中一貫教育推進モデル事業」を継続発展させ、小中連携をふまえた中 1 ギャップの解消および学力向上に取り組んでいる。川里中学校区の小学校 3 校 6 年生による中学校での合同授業体験や小中学校間の児童生徒の交流、職員合同研修、小中学校 9 年間を見通した 5 教科の教育課程の編成を行いながら、「生き生きと主体的に活動する生徒（川里の子どもたち）」の育成を目指している。

昨年度、文部科学省委託の「小学校英語の教科化」、「中学校英語の高度化」を目指した 4 年間の先進的な取組の研究発表を行い、盛況のうちに終えた。今年度は鴻巣市体力向上、25 地区進路指導の研究校として、11 月 22 日、10 月 12 日にそれぞれ研究授業を提案する。

○学校教育目標

・自ら学ぶ生徒 ・心豊かな生徒 ・健康な生徒

○本年度の研究

「いきいきと主体的に活動する生徒の育成」
～基礎学力の充実を図るための学習指導の工夫と改善～

生涯學習

生涯学習課

生涯学習の理念である「市民一人ひとりが、生涯にわたってあらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができ、その成果を適切に生かすことができる社会」の実現に向けて、幼児から高齢者まで幅広い生涯学習事業・社会教育事業を展開する。

平成 30 年度主要事業

1 生涯学習事業・社会教育事業

(1) 生涯学習体制の整備充実

- ① 市民大学講座「こうのとりのアカデミー」を開講
- ② 市民教養講座を開講
- ③ 子育て学習の実施
- ④ 生涯学習フェスティバルの開催・・・市民で構成される実行委員会で企画・運営
- ⑤ 生涯学習指導者人材バンク制度の充実
 - a 指導者の登録
 - b 指導者の活用
 - c 指導者の情報提供
 - d 指導者の研修
- ⑥ 生涯学習ガイドの発行（年2回、3月と9月に2,000部発行）
- ⑦ 鴻巣市サークルガイドの発行（毎年8月）

(2) 青少年の育成支援

- ① 青少年の自主性を伸ばし、協調性・社会性を育て、郷土を愛する心を育む。子ども会育成連絡協議会、ボーイスカウト及び青少年相談員協議会等の青少年関係団体の育成・連携を推進する。また、民間等とも連携・協力して青少年健全育成支援事業を推進する。

《主な事業》

・ジュニアリーダー資格認定研修講座	・青少年非行防止パトロール
・青少年健全育成市民のつどい	・家族ふれあい魚釣り大会
・彩の国 21 世紀郷土かるた鴻巣大会	・子ども大学
・子ども英語大学	・チャレンジスクール
・家族ふれあい映画劇場	

② 馬室キャンプ体験広場の運営

青少年が身近な自然の中で、キャンプ、野外レクリエーション等を通じて青少年健全育成を図るため、施設の運営を行う。

所在地：鴻巣市原馬室 2915 - 1 開設：平成 4 年度 敷地面積：3,785 ㎡

(3) 芸術文化の振興

芸術文化活動の推進、芸術文化の普及と発表の場を確保し、市民文化の向上を図る。

① 市民文化祭の開催

- | | | |
|------------|-----------|---------------|
| a 作品展 | b 県展入選作品展 | c 小さな手の大きな作品展 |
| d 秋の茶会 | e 囲碁大会 | f 芸能発表会 |
| g 鴻響楽 2018 | | |

② 須田剋太展の開催

(4) 社会教育関係団体の育成

- ① 文化団体連合会、PTA連合会等の育成・自立を図る
- ② 社会教育関係団体の研修視察

(5) その他

- ① 家庭教育学級の開催・・・PTA家庭教育学級（小中学校）4校、PTA連合会
- ② 成人式の開催

2 人権教育事業

(1) 人権教育の推進

互いの人権が尊重される社会の実現を目指し、差別意識の解消を図るとともに人権に対する正しい認識と理解を深め、人権感覚を身につける。

① 鴻巣市人権教育推進協議会の充実

鴻巣市における人権教育の推進を図り、人権意識の向上と明るい地域社会を築くことを目的とした活動を全市的に取り組む。

② 啓発活動の充実

冊子、リーフレット等を効果的に利用し、人権意識の向上と啓発に努める。

③ 研修会等の開催

社会人権教育事業の分野において、市民が差別の現実を認識し、社会意識としての差別観念を解消し、人権意識の普及と高揚を図る。

また、関係機関、団体等と連携し、指導者の育成や研修の充実を図る。

さらに、行政関係職員の研修を充実し、人権問題に対する行政の責務を自覚し、人権行政の一層の推進に取り組む。

- | | |
|--------------|----------------|
| ・人権教育指導者養成講座 | ・PTA家庭教育学級 |
| ・人権啓発研修会 | ・各公民館人権啓発パネル展示 |

(2) 集会所の運営（鴻巣集会所・吹上ふれあいセンター・川里ふれあいセンター）

基本的人権を尊重し、同和問題をはじめとする人権問題の解決を図るため、社会教育における人権教育及び啓発推進を図ることを目的とし、人権教育推進事業講座の開催等を行う。

- ・鴻巣集会所（書道教室他9講座）
- ・吹上ふれあいセンター（はがき絵教室他7講座）
- ・川里ふれあいセンター（女性教養講座他4講座）
- ・各サークル活動 他

(3) 学校人権教育との連携

様々な人権問題の解決を図るため、学校人権教育と連携し、人権教育・人権啓発事業を推進する。

① 各種研修会への協力

人権教育管理職研究会、人権教育研修会等

② 啓発事業

人権文集「人輝く言葉」の発行

3 文化財保護事業

市内に所在する数多くの文化財は、先人が残した市民共有の財産である。本市ではこれらの貴重な文化財を保護し、将来にわたって保存、継承していくとともに、これら文化財の活用を積極的に進める。

(1) 文化財保護の啓発

文化財保護の重要性や身近にある文化財を正しく理解してもらうために、文化財関係図書や啓発パンフレット等を発行する。また、見学者の利用に供するため、文化財説明板、案内標柱などの充実に努める。さらに、これらの文化財やその歴史に触れる機会を設けて、文化財保護意識の高揚を図る。

（２）文化財の調査・研究

① 埋蔵文化財の発掘調査、整理・報告

開発から埋蔵文化財を保護するため、開発事業との調整を図りながら記録保存を目的とした発掘調査を実施する。また、出土した遺物の整理を行い、発掘調査報告書を刊行する。

② 一般文化財の調査

市内に存在する各種の文化財を計画的に調査し、この調査を基に、特に重要と思われる文化財については、市の指定について審議する。

（３）指定文化財の保存・管理

毎年、指定文化財の異動調査を実施し、文化財の現状を把握する。その結果、修理・補修の必要な有形文化財については、修理計画を立案し、必要に応じて補助事業として助成措置を講じる。

史跡については、除草、樹木剪定、殺虫剤散布など維持管理を定期的に行い、文化財としての保存と環境整備に努める。また、恒久的な保存を図りながら、市民の憩いの場、歴史学習の場としての活用を研究する。

（４）郷土芸能の振興

時代の変遷や都市化に伴って失われつつある郷土芸能を次の世代に継承し、後継者の養成活動支援のため、無形民俗文化財保存団体に助成を行う。また、公演会などの参加に対して積極的に後援する。

（５）文化財の活用

① 文化財の展示・公開

考古資料や古写真、郷土玩具類を中心とした収蔵品の展示を公共施設を利用して実施する。また、文化センター歴史民俗資料コーナーで文化財を公開する。

② 収蔵資料の貸し出し

各地の展示会などに所蔵資料（考古・歴史・民俗資料）や写真を貸し出して、本市に存在する文化財を積極的に広め、啓発に役立てる。

○鴻巣市青少年健全育成団体補助事業（29年度）

子ども大学こうのす



○市民文化祭開催事業（29年度）

市民文化祭：作品展



4 図書館事業

(1) 平成 30 年度の主な主催行事

○鴻巣中央図書館

- ・おはなしのへや（毎週土曜） ・赤ちゃんおはなし会（毎月第 3 水曜） ・紙芝居の会（毎月第 1・3 土曜） ・暮らしの講座（5・9 月） ・子ども工作会（8・2 月） ・大人の趣味講座（5・7・11 月） ・こども会（8・12 月） ・大人の社会科見学図書館編（6 月） ・図書館たんけん（7 月）
- ・バリアフリー映画会（8 月）

○吹上図書館

- ・おはなし会（毎週土曜） ・赤ちゃんおはなし会（毎月第 3 木曜） ・ハロー！ベラボラ♪（毎月第 1・3 火曜） ・子ども会（8・12 月） ・子ども講座絵本×実験（4 月） ・子育てパパ（ママ）読み聞かせ講座（6 月） ・子ども工作会（7 月） ・図書館たんけん（8 月） ・こども映画会（1 月） ・おとなの工作会（2 月） ・はじめてのビブリオバトル（2 月） ・大人の社会科見学図書館編（3 月）

○川里図書館

- ・おはなし会（毎月第 1・3 土曜） ・赤ちゃんおはなし会（毎月第 3 金曜） ・スペシャルおはなし会（4・8・10・12・3 月） ・こども映画会（4・6・8・10・12・2 月） ・映画会（5・7・9・11・1・3 月） ・夏休み科学教室（7 月） ・図書館たんけん（8 月） ・俳句講座（9 月） ・アロマクラフト講座（11 月） ・無声映画上映会（12 月）

○3 館共通開催

- ・こどもの読書週間本のお楽しみ袋（4～5 月） ・秋の夜長のお楽しみ袋（10～11 月）
- ・調べる学習コンクール（5～3 月） ・調べ学習支援/ポプラディアネット図書館クイズ（7～8 月）
- ・調べ学習支援/調べ学習ガイダンス・百科事典の使い方（6～7 月） ・夏休み自由研究応援隊（8 月）

(2) 図書館運営状況

登録状況（29 年度）

単位：人

施設名	区分	一 般	児 童	館 合 計
鴻巣中央		30,651	2,908	33,559
吹 上		11,669	1,618	13,287
川 里		4,700	532	5,232
公 民 館		2,214	308	2,522
総 合 計		49,234	5,366	54,600

蔵書状況（29 年度）

単位：点

施設名	区分	一般書	児童書	布絵本	郷土資料	参考図書	雑誌	視聴覚	館合計
鴻巣中央		109954	42529	65	4436	3753	3586	7083	171406
吹 上		71184	32789	41	2687	1280	2809	3861	114651
川 里		60926	30470	36	1890	1970	4225	7057	106574
公 民 館		22029	22397	0	157	389	0	0	44972
総 合 計		264093	128185	142	9170	7392	10620	18001	437603

貸出状況（29 年度）

単位：点

施設名	区分	一般書	児童書	布絵本	郷土資料	参考図書	雑誌	視聴覚	合計
鴻 巣 中 央		224,252	126,571	253	1,564	1	25153	32711	410,505
吹 上		115,766	77,260	93	1,254	3	18678	18199	231,253
川 里		33,358	20,631	14	371	0	10081	11578	76,033
市民センター		6,091	1119	0	25	0	1765	338	9,338
公 民 館		14,540	16,752	2	51	0	2622	1298	35,265
総 合 計		394,007	242,333	362	3,265	4	58,299	64,124	762,394

5 公民館事業

(1) 公民館講座開催事業

公民館の自主事業として、生活に即する講座や学術及び文化に関する各種講座（青少年・成人・女性・高齢者・その他）を実施し、市民の教養の向上、健康の増進及び情操の純化を図り、生活文化の振興と社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

各館では、わくわくホリデー（学校週5日制対応の青少年講座）、吹上生涯学習センターでは、コスモス大学校（高齢者）等を実施し、市民の各種ニーズに応える。

(2) 公民館まつり等開催事業

田間宮生涯学習センターはセンターまつり、箕田公民館、笠原公民館、常光公民館及びあたご公民館では公民館まつりを、川里生涯学習センターは川里フェスティバルに参加、吹上生涯学習センターは音楽祭を開催する。サークル活動の成果発表の場を提供して、市民の交流を図る。その他にも地域連帯を向上させるイベントを開催し、市民の最も身近な学習・交流の場として生涯学習の推進に大きな役割を果たす。

(3) 公民館管理運営事業

公民館を適正に維持管理し、利用者が快適に利用できるように清掃・警備・各種点検等の委託業務の実施や図書室の図書の充実等に努める。

平成 29 年度公民館利用状況集計表（全館集計）

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
中 央	3,175	2,892	3,228	3,260	3,069	3,219	3,211	3,259	2,883	2,711	2,872	3,575	37,354
田 間 宮	4,284	4,261	4,342	4,630	3,898	4,322	4,181	4,204	4,049	4,096	4,082	6,612	52,961
箕 田	3,749	3,374	3,552	3,257	3,285	3,184	3,051	2,596	2,995	2,414	2,821	2,813	37,091
笠 原	2,786	2,299	2,577	2,632	2,092	2,551	2,861	2,587	2,535	4,089	2,728	4,460	34,197
常 光	1,979	2,183	6,095	2,230	1,749	1,929	2,223	2,133	1,678	1,807	1,967	2,284	28,257
あ た ご	3,794	3,560	3,848	3,604	3,201	3,850	4,449	3,563	3,243	3,052	3,935	5,664	45,763
吹 上	5,403	5,626	5,618	5,644	4,230	6,494	8,632	5,108	6,031	4,256	7,927	8,250	73,219
川 里	1,271	1,247	1,152	1,453	1,091	1,126	1,543	1,828	1,870	1,070	1,469	2,130	17,250
合 計	26,441	25,442	30,412	26,710	22,615	26,675	30,151	25,278	25,284	23,495	27,801	35,788	326,092

公民館一覧

施設名／所在地／TEL	施 設 の 概 要	休 館 日 及 び 利 用 時 間
中央公民館 本町三丁目 12 番 18 号 TEL (542) 8403 FAX (543) 8002	講習室、視聴覚室、料理室、和室、軽体育室、クラブ室、音楽室、研修室、談話室、会議室（分室）	【休館日】 (1) 第 1・3 日曜日 (2) 祝日 (3) 年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日） 【利用時間】 9 時～21 時 30 分
田間宮生涯学習センター 登戸 149 番地 TEL (596) 0137 FAX (597) 2531	生涯学習室、創作室、視聴覚室、調理実習室、和室、体育室、図書室	【休館日】 (1) 月曜日 * 祝日に当たる場合は火曜日も休館 (2) 祝日 * 1 月 1 日を除く日曜日に当たる場合及びこどもの日を除く (3) 年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日） 【利用時間】 9 時～21 時 30 分 ※図書室の利用時間 中学生：19 時まで 小学生：17 時まで （保護者同伴の場合を除く） ※図書貸出は 17 時まで
箕田公民館 稲荷町 26 番 32 号 TEL (596) 0602 FAX (596) 6267	講座室、会議室、視聴覚室、調理実習室、和室、体育室、図書室	
笠原公民館 笠原 791 番地 1 TEL (541) 0261 FAX (541) 0271	講座室、会議室、創作室、視聴覚室、調理実習室、和室、体育室、図書室	
常光公民館 下谷 196 番地 1 TEL (541) 2005 FAX (541) 2016	講座室、会議室、創作室、視聴覚室、調理実習室、和室、体育室、図書室	
あたご公民館 原馬室 3460 番地 1 TEL (543) 2665 FAX (543) 2653	講座室、会議室、調理実習室、和室、体育室、図書室、相談・研修室、小ホール	
吹上生涯学習センター 吹上富士見一丁目 1 番 1 号 TEL (548) 4726 FAX (549) 2480	和室、研修室、調理実習室、視聴覚室、創作室、会議室、ホール、ギャラリー	【休館日】 (1) 第 3 月曜日 * 祝日に当たる場合は火曜日も休館 (2) 祝日 * 1 月 1 日を除く日曜日に当たる場合及びこどもの日を除く (3) 年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日） 【利用時間】 9 時～21 時 30 分
川里生涯学習センター 広田 3141 番地の 1 TEL (501) 7122 FAX (569) 1184	研修・講座室、調理実習室、創作室、会議室 1、会議室 2、視聴覚室、和室、体育室、図書室	【休館日】 (1) 第 3 月曜日 * 祝日に当たる場合は火曜日も休館 (2) 祝日 * 1 月 1 日を除く日曜日に当たる場合及びこどもの日を除く (3) 年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日） 【利用時間】 9 時～21 時 30 分 ※図書室の利用時間 中学生：19 時まで 小学生：17 時まで （保護者同伴の場合を除く） ※図書貸出は 17 時まで

指定文化財種別数

平成 30 年 4 月 1 日現在

種 別	指定文化財		国	県	市	合計
	種 類		件数	件数	件数	
有 形 文 化 財	重 要 文 化 財	建 造 物			2	2
		絵 画		1	6	7
		彫 刻		1	8	9
		工 芸 品			5	5
		書 跡・典 籍・古 文 書		1	8	9
		考 古 資 料	1		15	16
		歴 史 資 料			9	9
民 俗 文 化 財	有 形 民 俗 文 化 財				8	8
	無 形 民 俗 文 化 財		1	1	5	7
記 念 物	史 跡			4	14	18
	天 然 記 念 物				3	3
	旧 跡			3		3
計			2	11	83	96

国・県・市指定文化財一覧

平成 30 年 4 月 1 日現在

[1]国指定文化財

No.	種 別	名 称	所 在 地 (所 有)	指定年月日
1	重要文化財・考古資料	埼玉県生田塚埴輪窯跡出土品	(鴻巣市教育委員会)	H17. 6. 9
2	重要無形民俗文化財	鴻巣の赤物製作技術	本町 (鴻巣の赤物保存会)	H23. 3. 9

[2]埼玉県指定文化財

No.	種 別	名 称	所 在 地 (所 有)	指定年月日
1	(記)史跡	伊奈忠次墓	本町 (勝願寺)	T11. 3. 29
2	(記)史跡	一里塚	小松	S 2. 3. 31
3	(記)史跡	馬室埴輪窯跡	原馬室	S 9. 3. 31
4	(記)史跡	伝源経基館跡	大間	S16. 3. 31
5	(有)書跡典籍古文書	武蔵志及び贍民録版木	大間	S30. 11. 1
6	旧跡	伝箕田館跡	箕田 (氷川八幡神社)	S36. 9. 1
7	旧跡	福島東雄墓	本町 (勝願寺)	S36. 9. 1
8	旧跡	横田柳几墓	本町 (勝願寺)	S36. 9. 1
9	無形民俗文化財	原馬室の獅子舞	原馬室 (原馬室獅子舞棒術保存会)	S54. 3. 27
10	(有)絵画	絹本着色阿弥陀廿五菩薩来迎図	本町 (勝願寺)	S63. 2. 26
11	(有)彫刻	木造安達藤九郎盛長坐像	糠田 (放光寺)	H 1. 3. 17

[3] 鴻巣市指定文化財

No.	種 別	名 称	所 在 地 (所 有)	指定年月日
1	(有)工芸品	軍扇・鞍・刀掛・葵紋散蒔絵箱・葵紋蒔絵盆・葵紋漆平箱・葵紋漆箱	鴻巣	S34. 9. 11
2	(有)古文書等	香具拾三組御免定 議定書 商人講中連名帳及び焼印	本宮町 (鴻神社)	S34. 9. 11
3	(有)書跡	後陽成天皇御宸筆	本町 (勝願寺)	S34. 9. 11
4	(有)古文書	朱印状 11 通	本町 (勝願寺)	S34. 9. 11
5	(有)考古資料	元徳三年宝篋印塔	安養寺 (安龍寺)	S34. 9. 11
6	(民)民俗資料	庚申塔	西中曾根	S34. 9. 11
7	(有)歴史資料	享保六年鷹番高札	(鴻巣市教育委員会)	S34. 9. 11
8	(有)古文書	雛人形師仲間訴訟文書	(鴻巣市教育委員会)	S36. 7. 11

9	(有)歴史資料	箕田碑	箕田（氷川八幡神社）	S36. 7. 11
10	(民)民俗資料	法要寺の庚申塔	本町（法要寺）	S37. 8. 16
11	(民)民俗資料	吉見道みちしるべ	人形	S37. 8. 16
12	(有)考古資料	道永の板碑2基	箕田（宝持寺）	S37. 8. 16
13	(有)工芸品	常勝寺密教法具	滝馬室（常勝寺）	S37. 8. 16
14	(記)天然記念物	三ツ木神社の大櫓	三ツ木（三ツ木神社）	S37. 8. 16
15	(有)歴史資料	蘭溪堂碑	加美（池元院）	S40. 6. 14
16	(有)考古資料	人物埴輪頭部	（鴻巣市教育委員会）	S45. 3. 10
17	(有)考古資料	箕田9号墳出土遺物	（鴻巣市教育委員会）	S45. 3. 10
18	(有)考古資料	馬室小学校校地内出土遺物	（鴻巣市教育委員会）	S45. 3. 10
19	(記)史跡	箕田古墳群（箕田2号墳）	箕田（氷川八幡神社）	S45. 3. 10
20	(記)史跡	箕田古墳群（箕田4号墳）	箕田	S45. 3. 10
21	(記)史跡	箕田古墳群（箕田5号墳）	箕田	S45. 3. 10
22	(記)史跡	箕田古墳群（箕田6号墳）	箕田	S45. 3. 10
23	(記)史跡	箕田古墳群（箕田7号墳）	箕田	S45. 3. 10
24	(記)史跡	箕田古墳群（箕田8号墳）	箕田	S45. 3. 10
25	(記)史跡	箕田古墳群（箕田9号墳）	宮前（氷川八幡神社）	S45. 3. 10
26	(民)民俗資料	弁財天塑像	安養寺	S45. 3. 10
27	(有)考古資料	康安二年六地藏板碑	登戸（勝願寺）	S45. 3. 10
28	(有)書跡	大雲文龍書	安養寺（安龍寺）	S45. 3. 10
29	無形民俗文化財	滝馬室の祭	滝馬室（氷川神社）	S45. 3. 10
30	(記)史跡	松村篁雨墓	上谷（観音堂）	S45. 3. 10
31	(有)絵画	三ツ木神社の算額（絵馬）	三ツ木（三ツ木神社）	S51. 3. 1
32	(有)絵画	薬師堂の算額（絵馬）	上谷（薬師堂）	S51. 3. 1
33	(有)絵画	八幡神社の算額（絵馬）	安養寺（八幡神社）	S51. 3. 1
34	(民)民俗資料	神酒粋一組	（鴻巣市教育委員会）	H 3. 4. 1
35	(民)民俗資料	山車人形一対	雷電（雷電町町内会）	H 4. 10. 1
36	(有)建造物	氷川神社本殿1宇	糠田（氷川神社）	H 5. 10. 1
37	(有)古文書	朱印状11通	箕田（龍昌寺）	H 6. 3. 1
38	(有)絵画	絹本着色両界曼荼羅	箕田（龍昌寺）	H 8. 3. 28
39	(有)考古資料	糠田出土渥美壺1点	糠田（放光寺）	H11. 3. 24
40	(有)書跡	加藤政之助書4幅	（鴻巣市教育委員会）	H14. 5. 23
41	無形民俗文化財	鴻巣の木遣り・纏振り・梯子乗り	本町（鴻巣地区鳶職組合）	H17. 7. 27
42	(有)考古資料	仁治三年双式板碑	小谷（金乗寺）	S34. 1. 16
43	(有)考古資料	前砂の板碑群	前砂（龍昌寺）	S34. 1. 16
44	(有)考古資料	建長五年板碑	明用	S34. 1. 16
45	(有)考古資料	宝治二年板碑	鎌塚（宝蔵院）	S34. 1. 16
46	(記)史跡	愛宕山古墳	下忍（愛宕神社）	S34. 1. 16
47	(記)史跡	三島神社古墳	明用（三島神社）	S34. 1. 16
48	(記)史跡	小谷城跡	小谷	S34. 1. 16
49	(有)彫刻	不動尊像	北新宿（永勝寺）	S34. 1. 16
50	(有)彫刻	伝加納姫木像	鎌塚（宝蔵院）	S34. 1. 16
51	(有)彫刻	薬師三尊像	鎌塚（宝蔵院）	S34. 1. 16
52	(有)古文書	伊奈忠次黒印状	北新宿（永勝寺）	S34. 1. 16
53	(有)絵画	大芦氷川神社の算額	大芦（大芦氷川神社）	S34. 1. 16
54	(記)史跡	入定塚	北新宿（永勝寺）	S34. 1. 16
55	(有)考古資料	千体仏	（鴻巣市教育委員会）	S34. 1. 16
56	無形民俗文化財	大芦ささら獅子舞	大芦（大芦ささら獅子舞保存会）	S38. 4. 1
57	無形民俗文化財	小谷ささら獅子舞	小谷（小谷文化財保存会）	S40. 11. 17
58	(民)民俗資料	観音寺の庚申塔群	明用（観音寺）	S40. 11. 17
59	(有)考古資料	嘉禎二年板碑	大芦（龍光寺）	S46. 9. 1

60	(有) 歴史資料	高札 12 枚	前砂	S47. 4. 27
61	(有) 歴史資料	忍領界石標	前砂	S47. 4. 27
62	(民) 民俗資料	権八地蔵とその物語	荊原	H 3. 8. 21
63	(有) 歴史資料	玉芝短冊と俳諧図書	(鴻巣市教育委員会)	H 3. 8. 21
64	(記) 史跡	石田堤	袋 (鴻巣市)	H 5. 5. 17
65	(有) 歴史資料	高崎線開業当初のレール	(鴻巣市教育委員会)	H17. 8. 26
66	無形民俗文化財	広田のささら	広田 (広田鷺栖神社龍頭舞保存会)	S50. 12. 19
67	(有) 工芸品	雲祥寺の梵音具 (梵鐘・雲版)	上会下 (雲祥寺)	S51. 9. 20
68	(記) 天然記念物	新井家の大榎	広田	S51. 9. 20
69	(有) 彫刻	真福寺の不動明王	屈巢 (真福寺)	S53. 3. 9
70	(有) 歴史資料	忍領界石標	屈巢 (屈巢久伊豆神社)	S53. 3. 9
71	(有) 歴史資料	長松寺の大般若経	関新田 (長松寺)	S53. 3. 9
72	(有) 工芸品	真福寺の護摩壇両脇机と礼盤	屈巢 (真福寺)	S53. 3. 9
73	(記) 天然記念物	清法寺のまき	北根 (清法寺)	S53. 3. 9
74	(有) 考古資料	舟塚の古銭と甕	(鴻巣市教育委員会)	H 7. 3. 23
75	(記) 史跡	騎西城主小田氏の墓	上会下 (雲祥寺)	H 7. 3. 23
76	(有) 考古資料	円通寺の石塔 (板碑と宝篋印塔)	屈巢 (円通寺)	H 7. 2. 23
77	(有) 彫刻	円通寺の三十三観音	屈巢 (円通寺)	H 7. 3. 23
78	(有) 建造物	円通寺の観音堂	屈巢 (円通寺)	H13. 3. 28
79	(有) 彫刻	円通寺観音堂の木造馬頭観世音菩薩坐像	屈巢 (円通寺)	H13. 3. 28
80	(有) 工芸品	円通寺観音堂の木造神馬	屈巢 (円通寺)	H13. 3. 28
81	(有) 絵画	新井稻荷神社の算額	新井 (新井稻荷社)	H13. 3. 28
82	(有) 彫刻	西福寺の狛犬	袋 (西福寺)	H26. 11. 13
83	(有) 彫刻	銅造勢至菩薩立像	(鴻巣市教育委員会)	H28. 11. 16

※ (有) 有形文化財 (無) 無形文化財 (民) 民俗文化財 (有形・無形)
(記) 記念物 (史跡・名勝・天然記念物)

鴻巣市埋蔵文化財包蔵地一覧

平成 30 年 4 月 1 日現在

No.	遺 跡 名	時 代	種 別
1	九右衛門遺跡	縄文、弥生、古墳、鎌倉～戦国	集落、古墳、館跡
2	富士山遺跡	縄文、古墳、鎌倉・室町	集落、館跡
3	富士山南遺跡	縄文、鎌倉～戦国	集落
4	宮前本田北遺跡	縄文、古墳	集落
5	箕田 2 号墳	古墳	古墳
6	箕田 3 号墳	古墳	古墳
7	箕田 4 号墳	古墳	古墳
8	箕田 8 号墳	古墳	古墳
9	箕田 7 号墳	古墳	古墳
10	箕田 9 号墳 (宮登古墳)	古墳	古墳
11	宮前本田遺跡	縄文、弥生、古墳、奈良、鎌倉～江戸	集落、館跡
12	宮前遺跡	先土器、縄文、奈良・平安	集落
13	登戸新田北遺跡	縄文、奈良・平安、鎌倉～戦国	集落
14	登戸新田遺跡	縄文、弥生	集落、墓
15	登戸本村遺跡	縄文、古墳	集落
16	根際遺跡	縄文	集落
17	城山遺跡	先土器、縄文	集落
18	伝源経基館跡	平安、鎌倉～戦国	館跡
19	大間原遺跡	縄文、古墳	集落
20	上閭西遺跡	縄文、古墳	集落
21	上閭東遺跡	縄文	集落

22	中間遺跡	古墳	集落
23	北塚古墳	古墳	古墳
24	毘沙門山古墳	古墳	古墳
25	下閭1号墳（馬室3号墳）	古墳	古墳
26	浅間塚古墳（馬室2号墳）	古墳	古墳
27	將軍塚古墳（馬室1号墳）	古墳	古墳
28	馬室小校庭内遺跡	縄文、古墳、鎌倉～戦国	集落
29	谷津遺跡	縄文	集落
30	後北遺跡	縄文	集落
31	後遺跡	縄文	集落
32	権現北遺跡	縄文	集落
33	後南遺跡	縄文、奈良・平安	集落
34	権現遺跡	縄文	集落
35	愛宕前遺跡	縄文	集落
36	赤台遺跡	先土器、縄文、古墳、平安、鎌倉～戦国	集落、館跡
37	馬室埴輪窯跡群	古墳	窯跡
38	愛宕塚古墳	古墳	古墳
39	下閭遺跡	縄文、古墳、鎌倉～戦国	集落、古墳
40	妙楽寺北遺跡	縄文	集落
41	水下遺跡	古墳	集落
42	新屋敷遺跡	先土器、縄文、古墳、鎌倉～江戸	集落、古墳、館跡
43	生出塚遺跡	先土器、縄文、古墳、鎌倉～江戸	集落、古墳、窯跡
44	生出塚遺跡	先土器、縄文、古墳、鎌倉～江戸	集落
45	笠原古墳群	古墳	古墳
46	伊奈忠次墓	江戸	墓
47	一里塚	江戸	一里塚
48	大間原西遺跡	縄文	集落
49	丸池遺跡	鎌倉	集落
50	中井遺跡	奈良・平安	集落
51	べったら塚遺跡	古墳	古墳
52	稻荷町遺跡	縄文、古墳、奈良・平安	集落、古墳
53	箕田1号墳（稻荷塚古墳）	古墳	古墳
54	前通遺跡	奈良・平安	集落
55	二本木遺跡	縄文、奈良・平安	集落
56	神明遺跡	奈良・平安	集落
57	宮地3丁目遺跡	縄文、弥生、奈良・平安、江戸	集落、館跡
58	宮地古墳	古墳	古墳
59	新屋敷北遺跡	縄文、古墳	集落
60	天神遺跡	縄文	集落
61	安養寺古墳群	古墳	古墳
62	安養寺愛宕神社古墳	古墳	古墳
63	安養寺南古墳	古墳	古墳
64	八幡神社古墳	古墳	古墳
65	戸崎遺跡	縄文、古墳	集落、古墳
66	箕田5号墳（浅間神社古墳）	古墳	古墳
67	箕田6号墳	古墳	古墳
68	阿弥陀堂遺跡	先土器、縄文、古墳	集落、古墳
69	中組遺跡	縄文	集落
70	下閭2号墳	古墳	古墳
71	中三谷遺跡	先土器、縄文、古墳、平安、鎌倉～戦国	集落、古墳
72	本田二ノ割遺跡	古墳	集落

73	本田一ノ割遺跡（糠田古墳群）	古墳	古墳
74	栄町遺跡	縄文	集落
75	本村遺跡	縄文	集落
76	鴻巣御殿跡	江戸	館跡
77	三島神社古墳	縄文、古墳	散布地、古墳
78	袋遺跡	縄文、古墳	集落
79	袋・台遺跡	弥生、古墳	周溝墓、古墳
80	愛宕神社古墳	古墳	古墳
81	前砂遺跡	古墳	集落
82	宝養寺古墳	古墳	古墳
83	小谷城	戦国	城跡
84	吹上1号遺跡	縄文、古墳、平安	集落
85	下忍・向遺跡	古墳、奈良・平安	集落
86	石田堤遺跡	戦国	堤
87	明用一ノ耕地A遺跡	奈良・平安	散布地
88	明用一ノ耕地B遺跡	奈良・平安	散布地
89	前砂・宮脇遺跡	奈良・平安	散布地
90	頭殿（ずどの）遺跡	奈良・平安	散布地
91	小谷三耕地A遺跡	奈良・平安	散布地
92	小谷三耕地B遺跡	奈良・平安	散布地
93	小谷式耕地A遺跡	奈良・平安	散布地
94	小谷式耕地B遺跡	奈良・平安	散布地
95	本目（もんめ）遺跡	縄文、古墳	散布地
96	赤城遺跡	縄文	集落
97	光安寺遺跡	縄文、古墳、奈良・平安	集落
98	番場遺跡	縄文、奈良・平安	集落
99	柿の木遺跡	縄文	集落
100	関新田A遺跡	古墳	集落
101	関新田B遺跡	奈良・平安	集落
102	関新田・中組遺跡	古墳	集落
103	新井・下組遺跡	奈良・平安	集落
104	新井A遺跡	奈良・平安	集落
105	新井B遺跡	奈良・平安	集落
106	上会下・内郷遺跡	奈良・平安	集落
107	上会下・新田遺跡	奈良・平安	集落
108	舟塚古墳	古墳	古墳
109	広島遺跡	縄文、鎌倉～室町	散布地

【生涯学習関係各種委員】

社 会 教 育 委 員

◎委員長 ○副委員長 (敬称略、順不同)

◎平 賀 健 郎	森 田 文 江	平 社 三 枝 子	小 川 は る み
○伊 藤 和 江	山 澤 恵 美	間 中 由 利 子	
岩 淵 雅 浩	江 原 浩 昭	真 鍋 透	
渡 辺 千 鶴	坂 本 成 子	渡 邊 恵 子	
小 田 垣 敏 隆	高 徳 賢 一	森 田 博 子	

文化財保護委員会

◎委員長 ○副委員長 (敬称略、順不同)

◎吉 田 哲 夫	小 野 哲 史	柳 毅	水 村 孝 行
○大 島 幸 雄	満 井 康 江	横 山 晋 一	
関 口 敬 二	小 暮 賀 子	重 田 正 夫	

集会所運営協議会

◎会長 ○副会長 (敬称略、順不同)

◎松 崎 和 則	福 島 州 男	矢 島 富 美 恵	真 鍋 透
○成 塚 悦 雄	中 村 俊 彦	小 林 達 也	中 島 規 夫
高 橋 喜 久 江	大 島 進	宮 野 和 幸	針 谷 一 次
坂 本 重 憲	太 田 順 也	田 部 井 康 弘	

青少年問題協議会

◎会長 ○副会長 (敬称略、順不同)

◎大 澤 武 司	島 崎 孝 江	嶋 村 和 枝	山 口 正 人
○吉 羽 善 江	酒 巻 和 生	坂 本 浩 司	佐 藤 治 子
佐 藤 久 子	加 藤 繁	金 子 益 巳	
黒 沼 利 行	小 林 忠 司	吉 野 徳 子	
浅 野 愛	奥 木 美 恵 子	渡 邊 恵 子	

人権教育推進協議会

◎会長 ○副会長 (敬称略、順不同)

◎佐 藤 良	奥 木 美 恵 子	坂 本 浩 司	田 部 井 康 弘
○平 賀 健 郎	福 島 州 男	大 澤 武 司	岩 淵 雅 浩
間 中 由 利 子	石 原 完	大 澤 紀 子	橋 本 浩
金 子 憲 治	大 木 勘 十	吉 野 徳 子	久 保 亘
今 井 た か へ	鈴 木 和 子	白 石 愛	三 浦 正 夫
鈴 木 義 尚	伊 藤 和 枝	関 根 茂 夫	
横 山 光 市	高 島 三 郎	小 林 達 也	

図 書 館 協 議 会 委 員

◎委員長 ○副委員長 (敬称略、順不同)

◎瀬 山 宏 昭	高 徳 賢 一	長 谷 川 潔	平 野 康 子
○大 竹 和 枝	松 崎 昌 文	吉 田 征 人	
小 嶋 和 一	北 野 一 美	田 中 さ え り	

公民館運営審議会委員

◎委員長 ○副委員長 (敬称略、順不同)

◎三 浦 正 夫	金 井 由 美 子	秋 池 理 子	寺 井 裕 子
○竹 井 和 子	松 崎 昌 文	宮 田 忠 夫	
稲 垣 茂	中 根 節 子	上 田 原 美 千 代	
矢 部 裕 子	小 島 廣 子	栗 野 路 代	

【教育施設一覧】

	〒365-	所在地	TEL (市外局番 048)	FAX
■ 教育委員会事務局(本庁舎内)	8601	中央1-1	048-541-1321(代表)	542-1930
■ 学 校				
1 鴻巣東小学校	0038	本町6-4-56	541-1118	542-3075
2 鴻巣南小学校	0038	本町8-7-23	541-1107	542-3115
3 馬室小学校	0044	滝馬室555	541-0578	542-3117
4 田間宮小学校	0059	糠田2985	596-0617	597-0262
5 箕田小学校	0062	箕田408	596-0318	597-0263
6 笠原小学校	0023	笠原1613	541-1661	542-3136
7 常光小学校	0025	下谷369	541-5739	542-3164
8 鴻巣北小学校	0074	神明3-18-10	596-5239	597-0264
9 松原小学校	0043	原馬室2425	542-8450	542-3190
10 赤見台第一小学校	0064	赤見台4-19-1	596-1688	597-0265
11 赤見台第二小学校	0064	赤見台2-6-1	596-6571	597-0266
12 鴻巣中央小学校	0032	中央30-1	543-7111	543-7113
13 吹上小学校	369-0122	南1-10-5	548-0132	547-1469
14 小谷小学校	369-0133	小谷1890-1	548-1004	547-1467
15 下忍小学校	369-0112	鎌塚10	548-2300	547-1468
16 大芦小学校	369-0137	大芦923-1	548-6555	547-1466
17 屈巢小学校	0014	屈巢4515-1	569-0038	569-3198
18 共和小学校	0011	新井194-2	569-0036	569-3197
19 広田小学校	0005	広田3156-5	569-0026	569-3196
20 鴻巣中学校	0039	東2-4-62	541-0272	542-3263
21 鴻巣北中学校	0062	箕田4280	596-3428	597-0267
22 鴻巣西中学校	0054	大間1161	542-4261	542-3282
23 鴻巣南中学校	0043	原馬室3685	542-2861	542-1789
24 赤見台中学校	0064	赤見台4-25-1	596-6002	597-0268
25 吹上中学校	369-0121	吹上富士見1-6-1	548-0051	547-1470
26 吹上北中学校	369-0112	鎌塚550	548-0081	547-1471
27 川里中学校	0004	関新田1560-1	569-0009	569-1735
28 埼玉県立鴻巣高等学校	0054	大間1020	541-0234	
29 埼玉県立鴻巣女子高等学校	0036	天神1-1-72	541-0669	
30 埼玉県立吹上秋桜高等学校	369-0132	前砂907-1	548-5811	
■ 社会教育施設等				
31 教育支援センター	0004	関新田1281-1	569-3181	569-1773
32 中央公民館	0038	本町3-12-18	542-8403	543-8002
33 田間宮生涯学習センター	0052	登戸149	596-0137	597-2531
34 箕田公民館	0063	稲荷町26-32	596-0602	596-6267
35 笠原公民館	0023	笠原791-1	541-0261	541-0271
36 常光公民館	0025	下谷196-1	541-2005	541-2016
37 あたご公民館	0043	原馬室3460-1	543-2665	543-2653
38 吹上生涯学習センター	369-0121	吹上富士見1-1-1	548-4726	549-2480
39 川里生涯学習センター	0005	広田3141-1	501-7122	569-1184
40 田間宮児童センター	0052	登戸149	596-0137	597-2531
41 鴻巣児童センター	0038	本町3-12-24	541-0442	541-0442
42 箕田児童センター	0063	稲荷町26-32	596-8197	596-6267
43 笠原児童センター	0023	笠原791-1	541-0261	541-0271
44 常光児童センター	0025	下谷196-1	541-2005	541-2016
45 あたご児童センター	0043	原馬室3460-1	543-2665	543-2653
46 吹上児童センター	369-0121	吹上富士見1-1-1	548-4726	
47 川里児童センター	0005	広田3141-1	569-1111	569-1184
48 鴻巣中央図書館	0038	本町1-2-1 エルミオウのサブネックス1階	541-1075	541-1019
49 吹上図書館	369-0121	吹上富士見1-1-1	548-7522	549-1687
50 川里図書館	0004	関新田1281-1	569-3030	569-3031
51 歴史民俗資料コーナー	0032	中央29-1(クレアこうのす内)	540-0540	
52 鴻巣集会所	0062	箕田4173-4	597-1045	
53 吹上ふれあいセンター	369-0113	下忍3939-2	548-5620	
54 川里ふれあいセンター	0005	広田3517-3	569-1402	
55 中学校給食センター	0044	滝馬室682-1	543-5333	543-5333
56 馬室キャンプ体験広場	0043	原馬室2915-1		
57 総合体育館	0028	鴻巣864-1	543-0101	543-0103
58 コスモスアリーナふきあげ	369-0135	明用636-1	548-3112	548-3114
59 陸上競技場	0028	鴻巣634-2	541-7700	541-8077
60 吹上総合運動場	369-0135	明用636-1	548-3112	548-3114
61 吹上荒川総合運動公園	369-0137	大芦地内	548-3112	548-3114
62 上谷総合公園	0027	上谷707	541-8290	541-8291
63 赤見台近隣公園多目的グラウンド	0064	赤見台3-37地内	543-0101	543-0103
64 糠田運動場	0059	糠田地内	543-0101	543-0103
65 川里中央公園多目的グラウンド	0004	関新田1800付近	569-1763	569-1763
66 川里中央公園野球場	0014	屈巢地内	569-1763	569-1763
67 あかぎ公園多目的グラウンド	0001	赤城台地内	569-1763	569-1763
68 天神テニスコート	0036	天神2-3地内	543-0101	543-0103
69 常光テニスコート	0025	下谷196-1	543-0101	543-0103
70 東町公園テニスコート	0039	東1-6地内	543-0101	543-0103
71 ひばり野中央公園テニスコート	0031	ひばり野1-12地内	543-0101	543-0103
72 吹上富士見テニスコート	369-0121	吹上富士見4-16地内	548-3112	548-3114
73 川里中央公園テニスコート	0004	関新田1800付近	569-1763	569-1763
74 あかぎ公園テニスコート	0002	赤城177-1付近	569-1763	569-1763
75 吹上富士見ゲートボール場	369-0121	吹上富士見2-3地内	548-3112	548-3114
76 吹上パークゴルフ場	369-0137	大芦地内	090-5798-6678	
77 かわさとグラウンドゴルフ場	0004	関新田1277-2付近	569-1763	569-1763

鴻巣市民憲章

〔 昭和49年11月5日 〕
〔 制 定 〕

人形のまちとして長い伝統、近代都市として発展する鴻巣、わたくしたちは、郷土の繁栄と市民の幸福をはかるために市民憲章を定めます。

- 1 わたくしたちは親切をつくし、助けあい住みよいまちをつくりましょう。
- 1 わたくしたちは健康で元気にはたらき、豊かなまちをつくりましょう。
- 1 わたくしたちは環境をよくして、美しいまちをつくりましょう。
- 1 わたくしたちはきまりをまもり、安全で平和なまちをつくりましょう。
- 1 わたくしたちは教養を高め、明るい文化的なまちをつくりましょう。

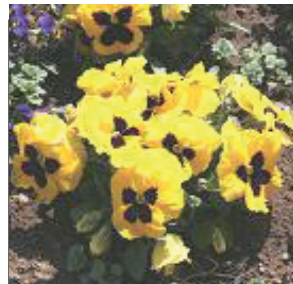
都 市 宣 言

- | | |
|---------------|---------------|
| 1 青少年健全育成都市宣言 | (昭和58年10月22日) |
| 2 交通安全都市宣言 | (昭和62年 5月16日) |
| 3 非核平和都市宣言 | (昭和62年 7月 1日) |
| 4 スポーツ都市宣言 | (平成 5年 5月15日) |
| 5 人権尊重都市宣言 | (平成 7年 2月 1日) |
| 6 男女共同参画都市宣言 | (平成24年 3月10日) |
| 7 健康づくり都市宣言 | (平成27年10月 1日) |



●市の木 ケヤキ

武蔵野鴻巣の風情を代表する樹木として昔から親しまれ、躍進する鴻巣を象徴する木として市制施行30周年を記念して、昭和59年11月6日に指定されました。



●市の花 パンジー

本市の花き栽培として最初に生産されたゆかりの深い花であり、市民に親しまれている花として市制施行20周年を記念して、昭和49年11月5日に指定されました。



花^{かおり} 緑^{あふれ} 人^{こころ} こうのす

鴻 巣 の 教 育

平成30年9月発行

編集 鴻巣市教育委員会

〒365-8601

埼玉県鴻巣市中央1-1

TEL (048) 544-1210

FAX (048) 542-1930